

一般社団法人

# 日本看護研究学会

## 第45回学術集会

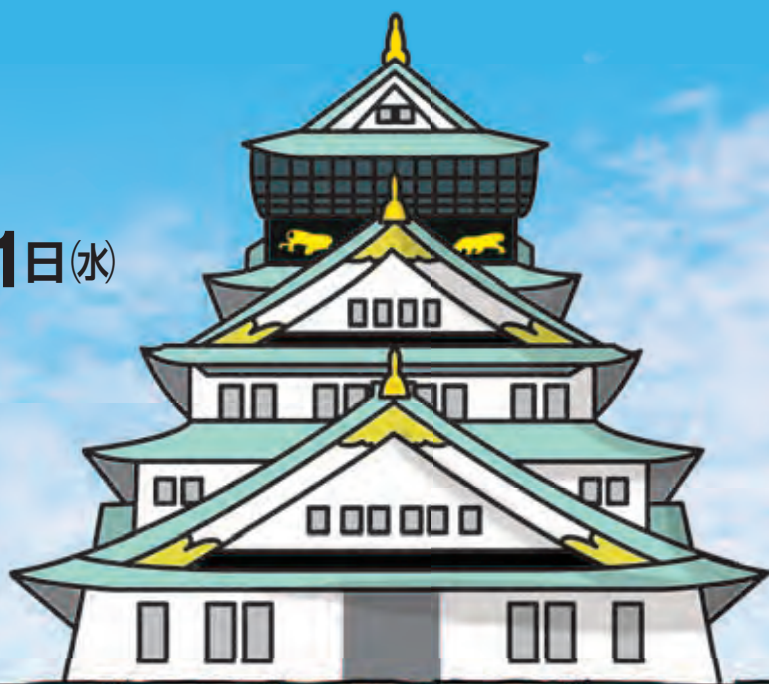
講演集

研究成果をためる つかう ひろげる  
—社会に評価される看護力—

会期 ● 2019年 8月20日(火)・21日(水)

会場 ● 大阪国際会議場  
グランキューブ大阪

学術集会長 ● 泊 祐子  
大阪医科大学看護学部 教授





一般社団法人

# 日本看護研究学会

## 第45回学術集会

講演集

研究成果をためる つかう ひろげる  
— 社会に評価される看護力 —

会期 ● 2019年 8月20日(火)・21日(水)

会場 ● 大阪国際会議場  
グランキューブ大阪

学術集会長 ● 泊 祐子  
大阪医科大学看護学部 教授

学術集会事務局：大阪医科大学 看護学部  
事務局長：赤澤 千春  
〒569-0095 大阪府高槻市八丁西町7番6号  
E-mail: jsnr45@osaka-med.ac.jp

運営事務局：株式会社インターグループ  
〒531-0072 大阪市北区豊崎3-20-1 インターグループビル  
TEL：06-6372-3051 FAX：06-6376-2362  
E-mail: jsnr45-2019@intergroup.co.jp



# 一般社団法人日本看護研究学会 第45回学術集会

## ご 挨拶

一般社団法人日本看護研究学会 第45回学術集会

会 長 泊 祐子

大阪医科大学看護学部 教授

一般社団法人 日本看護研究学会第45回学術集会を2019年8月20日(火)～21日(水)の2日間にわたり、大阪国際会議場にて開催させていただきます。

本学術集会のメインテーマを『研究成果をためる つかう ひろげる－社会に評価される看護力－』としました。臨床で埋没している正当な看護力を可視化し、それを一過性に終わらせず、継続させていくためには、どのようにすればよいのかを参加者の方々と考え、社会に評価される確かな看護力を次世代に伝えていきたいと考えております。

学術集会のプログラムでは、鯨岡峻先生(京都大学名誉教授)の特別講演「質的研究の構築と発展 ー理論から実践へー」、広井良典先生(京都大学こころの未来研究センター教授)の基調講演「ケアの科学と政策」、新谷歩先生(大阪市立大学大学院医学研究科教授)の教育講演Ⅰ「臨床研究データの集積と活用法 ーResearch Electronic Data Capture (REDCap)ー」、江川隆子先生(関西看護医療大学学長)に教育講演Ⅱ「セラピーアイランド淡路島の構築を基盤とした地域活性化と看護教育カリキュラム開発」、さらに神田清子先生(高崎健康福祉大学保健医療学部教授)には教育講演Ⅲ「看護ガイドラインの基盤となる研究成果の活用と構築」をご講演いただきます。シンポジウムⅠでは、特に、社会に見える形での実践活動を「社会にひろげる看護の成果・知恵・経験」として、また、シンポジウムⅡでは、「診療報酬につながる研究成果の示し方・つかい方」を企画いたしました。お楽しみいただければと思います。

会員の皆様にはこの1年間の研究成果をご発表いただき、次につながる研鑽の場にしていただきたいと思います。上記の学術集会企画のプログラムのほかに、学会特別企画、交流集会、一般演題等があります。それぞれの会場における活発な議論を通して有意義な2日間になりますようスタッフ一同万全の準備をして皆様のご参加をこころよりお待ちしております。

2019年8月

# 学術集会に参加される方へのご案内

## 【受付・案内】

### 1. 総合受付

場 所：大阪国際会議場

受付時間：8月20日（火）8時30分～16時  
8月21日（水）8時30分～14時

### 2. 総合案内

場 所：大阪国際会議場 5階受付

## 【参加登録と参加証】

### 1. 事前に参加登録をされた方

- 事前に参加登録をされ参加費をご入金された方には、8月上旬を目途に、ご登録いただいた住所に参加証を送付しておりますので、当日受付は不要です。
- 送付いたしました参加証は、会場内で必ずご着用ください。大阪国際会議場5階「総合受付」に、ネームホルダーを準備しておりますのでご利用ください。
- 参加証を着用していない方は、会場へのご入場ができません。参加証を当日お忘れになった場合には、大阪国際会議場5階の「総合受付」にお申し出ください。
- 講演・一般演題等の抄録は、本学術集会のホームページ（日程表・スケジュール）からご覧いただけます。紙媒体の講演集が必要な方は、大阪国際会議場5階「講演集販売」にて一部2,000円で販売しておりますのでご利用ください。

### 2. 当日参加登録をされる方

- 大阪国際会議場5階の「当日受付」にて参加登録をしてください。
- 当日参加登録用紙に必要事項（会員の方は会員番号を含む）をご記入後、参加費をお支払いいただき、参加証と領収書をお受け取りください。お支払いは、現金のみとなります。
- 参加証は、会場内で必ずご着用ください。大阪国際会議場5階「総合受付」にネームホルダーを準備しておりますのでご利用ください。
- 当日の参加費は下記の通りとなっております。学生の方は、学生証のご提示をお願いいたします。学生証がない場合は、学生としての参加登録はできかねますので、ご了承ください。

会 員	12,000円
非会員	14,000円
学 生	3,000円（当日のみ）

※学生には、大学院生および看護師資格を有する研修学校生を含みません。

- 講演・一般演題等の抄録は、本学術集会のホームページ（日程表・スケジュール）からご覧いただけます。紙媒体の講演集が必要な方は、大阪国際会議場5階「講演集販売」にて一部2,000円で販売しておりますので、ご利用ください。

## 【会長講演 / 特別講演 / 基調講演 / 教育講演 / シンポジウム / 市民公開講座 / 看護薬理学公開セミナーの演者および座長の方】

### 1. 演者の方

- 各プログラムの開始1時間前までに、大阪国際会議場5階「指定演題座長・演者受付」にて受付をお済ませください。受付終了後、係が控室にご案内いたします。
- 発表データの受付は下記の通り「PC 受付」にて手続きをお願いいたします。  
第1会場：5階ホワイエ  
第3会場：10階ホワイエ
- 発表データの受付は、発表1時間前までにお済ませください。
- 発表データを USB メモリに保存しご持参ください。その他のメディアでは受付できませんのでご了承ください。
- 発表データのファイル名は『講演の種類\_(半角アンダーバー)発表者氏名を漢字とカタカナ(全角)』としてください。  
例) 特別講演の「愛知一郎」さんの場合：[特別講演\_愛知一郎アイチイチロウ]
- 発表データは、本学術集会で用意した PC に保存します。保存後「PC 受付」の担当者と、動作確認を行ってください。なお、お預かりした発表データは、本学術集会終了後に事務局が責任をもって消去いたします。
- ご講演中の PC の画面操作は、演者ご自身でお願いいたします。
- 事前にご案内をしているセッションの方は、控室にて座長(シンポジウムの場合は他の演者の方含む)との打合せをお願いいたします。
- 各プログラムの開始10分前までに、会場内の次演者席にご着席ください。

### 2. 座長の方

- 各プログラムの開始1時間前までに、大阪国際会議場5階の「指定演題座長・演者受付」にて受付をお済ませください。
- シンポジウム座長の方は、事前にお知らせしております時間に、控室にて演者との打合せをお願いいたします。
- 各プログラムの開始10分前までに、会場にお入りください。

## 【学会特別企画 / 交流集会の企画者の方】

- 交流集会の企画者の方は、各プログラム開始30分前までに、大阪国際会議場5階「交流集会代表者受付」にて受付をお済ませください。
- 交流集会会場の机・椅子等の配置変更や復元および講演中の画面操作等は、ご自身でお願いいたします。
- 会場内の復元、参加者の退室を時間内に終了いただきますよう、お願いいたします。
- PC を使用される場合、発表データの受付は、開始1時間前までに10階ホワイエ「PC 受付」にて手続きをお済ませください。

## 【一般演題(口演)の座長の方】

- ご担当の口演群開始時刻30分前までに、大阪国際会議場5階「一般演題座長受付」にて受付をお済ませください。
- ご担当の口演群の開始時刻10分前までに会場にお入りいただき、次座長席にご着席ください。
- 前の口演群の終了後、ご登壇いただき、座長席にご着席の上、開始時刻になりましたら、進行を開始してください。
- 1演題10分間(発表7分間、質疑応答3分間)です。時間内に口演が終了するように時間厳守をお願いいたします。
- 演者が欠席の場合には、発表を繰り上げて進行してください。

## 【一般演題(口演および示説)の発表者の方】

### 1. 口演発表される方

#### 1) 発表データの受付

- 発表データの受付は下記の通り「PC 受付」にて手続きをお願いいたします。受付時間は8月20日は8時30分～16時、8月21日は8時30分～14時です。  
第4会場～第7会場：10階ホワイエ
- 発表データの受付は、発表1時間前までにお済ませください。
- 発表データを USB メモリに保存しご持参ください。その他のメディアでは受付できませんのでご了承ください。
- 発表データのファイル名は『演題番号(半角)\_(半角アンダーバー)発表者氏名を漢字とカタカナ(全角)』としてください。  
例)口演・発表番号477の「愛知一郎」さんの場合[477\_愛知一郎アイチイチロウ]
- 発表データは、本学術集会で用意した PC に保存します。保存後「PC 受付」の担当者と、動作確認を行ってください。なお、お預かりした発表データは、本学術集会終了後に事務局が責任をもって消去いたします。

#### 2) 発表データの作成

- 発表は全て PC を用いて行います。
- 学術集会で用意する PC の OS は、「Windows10」、使用可能なアプリケーションソフトは「Windows 版 PowerPoint2007、2010、2016」です。
- 発表データ作成の際は、フォントは Windows 標準フォントをご使用ください。
- 発表時の画面操作はご自身でお願いいたします。
- 動画や音声を含む発表の場合は、ご自身の PC をご使用ください。  
(その場合は、事前に運営事務局までご連絡ください。)

#### 3) 発表

- ご自身の口演群開始時刻10分前までに、次演者席にご着席ください。
- 1演題10分間(発表7分間、質疑応答3分間)です。
- 時間厳守をお願いいたします。
- 時間の経過は、口演終了1分前に黄色ランプ、終了時に赤ランプでお知らせいたします。
- プログラムの進行は、座長の指示に従ってください。



## 2. 示説発表される方

### 1) 学会準備備品

- 1題あたり、縦210cm×横90cmの縦長パネル
- 20cm×20cmの演題番号(パネル左上部に掲示)
- ポスター貼付用の画鋏(テープや糊は使用できません)

### 2) ポスター作成要領

- ポスター本文は、縦190cm×横90cmの縦長パネルに収まるようにご作成ください、
- ポスター本文とは別に、縦20cm×横70cmの大きさに、演題名、演者(発表者、共同研究者)の所属と氏名を記入したものをご準備ください。

### 3) ポスターの貼付と撤去

- 示説発表をされる方は発表者受付が必要です。大阪国際会議場10階 1001-1003内のポスター受付にて受付してください。
- 示説会場に直接お越しいただき、ご自身でポスターを貼付してください。
- ポスターの貼付および撤去の時間は以下の通りです。撤去時間内に撤去されないポスターについては処分させていただきます。

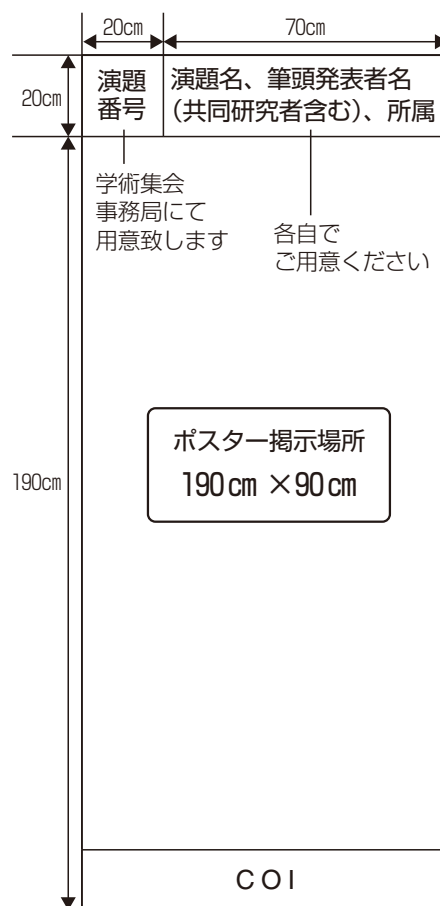
発表日	貼付時間	撤去時間
8月20日(火)	8時30分～10時	16時20分～17時
8月21日(水)	8時30分～9時30分	15時～15時40分

### 4) 発表方法

- 発表者は、受付にてお渡ししたりボンを着用して頂き、ご自分の発表時間に必ずポスターの前で待機してください。学会スタッフが確認にまいります。
- 座長はおりませんので、発表時間になりましたら自由に討論を行ってください。
- ポスターを掲示しなかった、あるいは発表時間に発表者が不在の場合は、一般社団法人日本看護研究学会第45回学術集会において未発表であることを、学会ホームページ上で公告しますので、ご了承ください。

## 3. 利益相反 (Conflict of Interest : COI) の開示について

- 発表の際、演題発表者全員の方に利益相反の開示をお願いしております。
- 下記 URL の「日本看護研究学会第45回学術集会開示すべき利益相反事項と基準について」をご確認の上、発表内容に関係し、演題発表者全員の過去3年間における COI 状態にある企業・組織や団体があれば、発表時に使用する媒体に明記してください。  
<http://jsnr45-2019.umin.jp/participant.html>
- 口演の場合は演題名・研究者氏名の次のページ(パワーポイントファイル)に、示説の場合はポスターの最後に、記載例を参考に掲載してください。



## 【懇親会】 ※先着150名

学術集会にご参加いただいた皆様との交流の場として、懇親会を開催いたします。非会員の方もお参加いただけます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日 時：8月20日(火) 18時～19時30分

会 場：大阪国際会議場 12階「グラントック」

会 費：5,000円

- ・事前参加登録の際に懇親会の申込みをされた方には、懇親会用シール付きの参加証を送付しております。参加証にシールの添付があることをご確認の上、直接懇親会会場へお越しください。
- ・当日参加を希望される方は、大阪国際会議場5階「懇親会受付」でお申し込みいただけます。定員になり次第締め切りますが、お席に余裕がある場合には懇親会会場にて受け付けます。

## 【市民公開講座】

一般の方もお参加いただけます。参加ご希望の方は、直接会場までお越しください。

テーマ：ちょっとしたコツで変わるオーラルケア ―古くて新しい方法―

日 時：8月21日(水) 15時～15時50分

会 場：大阪国際会議場 第1会場(5階 大ホール)

## 【ランチョンセミナー】

ランチョンセミナーの参加整理券を、両日とも、大阪国際会議場5階「クローク」付近で、8時30分より配布いたします。参加ご希望の方は、セミナーの内容をご確認の上、整理券をお受け取りください。

## 【クローク】

クロークがごございますのでご利用ください。貴重品につきましては、各自でお持ちください。クロークの場所とお預かり時間は以下のとおりです。

8月20日(火) 大阪国際会議場 5階 8時30分～17時

※懇親会へご参加の方は一度お引取りいただき、12階へお預けください。

8月21日(水) 大阪国際会議場 5階 8時30分～16時

## 【休憩室】

休憩室は、下記の場所に設置しておりますのでご利用ください。

大阪国際会議場 10階 展示会場(10階 1001-1003)

※会場内での飲食可能会場は、大阪国際会議場の第1会場(5階 大ホール)と展示会場(10階 1001-1003)です。

## 【弁当販売(事前申込)】

参加証についているお弁当チケットと引き換えにお弁当を一つお渡しいたします。  
大阪国際会議場5階「弁当販売デスク」での引き渡し時間は以下の通りです。

販売開始時間：11時～

販売デスク閉鎖時間：～13時30分

弁当ごみ回収時間：～15時(弁当販売デスクにて回収)

## 【救護室】

救護室を準備しています。必要時は学会スタッフにお申し出ください。

## 【災害発生時】

- ・災害発生時は各会場のスタッフの指示に従ってください。
- ・会場では非常口や避難経路をご確認ください。
- ・避難時にはエレベーターは使用しないでください。

## 【会場利用についてのお願い】

- ・会場内での各講演および一般演題(口演・示説)に対して、事務局からの許可のない写真撮影、録音・録画は固くお断りいたします。
- ・会場内では携帯電話をマナーモードに設定し、周りの方のご迷惑にならないようにご配慮をお願いいたします。
- ・大阪国際会議場では、一般市民も利用しますので、周囲へのご配慮をお願いいたします。
- ・会場敷地内は全面禁煙とさせていただきます。
- ・会場内での呼び出しは、原則として対応できません。何かございましたら、大阪国際会議場5階の「総合案内」までお越してください。

## 【協力企業・大学の展示】

各協力企業・大学による展示を大阪国際会議場10階「展示会場」にて行います。  
ぜひお立ち寄りください。

## 【専門看護師・認定看護師の方】

本学会への参加ならびに発表につきましては、公益社団法人日本看護協会の専門看護師・認定看護師の研修実績および研究業績等として申請が可能です。手続きには、本学術集会の参加証と領収書が必要ですので保管してください。詳細は、公益社団法人日本看護協会のホームページを御覧ください。

## 【託児のご案内】

リーガロイヤルホテル ウェストウイング 3Fにて、若干名ですが「幼児一時預かり」をご利用いただけます。事前申込みが必要となりますので、当会HPよりご自身でお問い合わせをお願いいたします。

※ベビールーム「リトルメイト」 <http://jsnr45-2019.umin.jp/nurse.html>

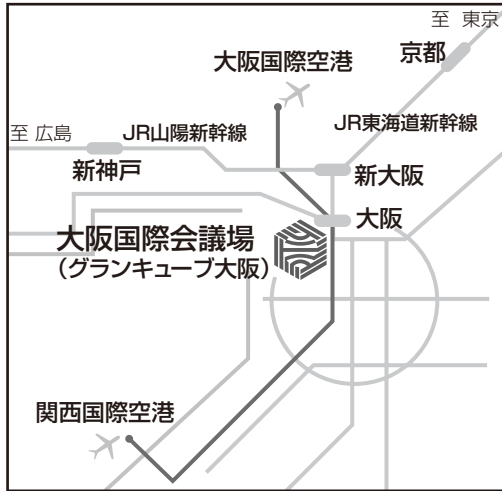
電話番号 06-6445-1343

# 交通のご案内

**大阪国際会議場**  
(グランキューブ大阪)

〒530-0005 大阪市北区中之島5丁目3番51号  
TEL: 06-4803-5555(代表) FAX: 06-4803-5620

## ■ 空港・新幹線より



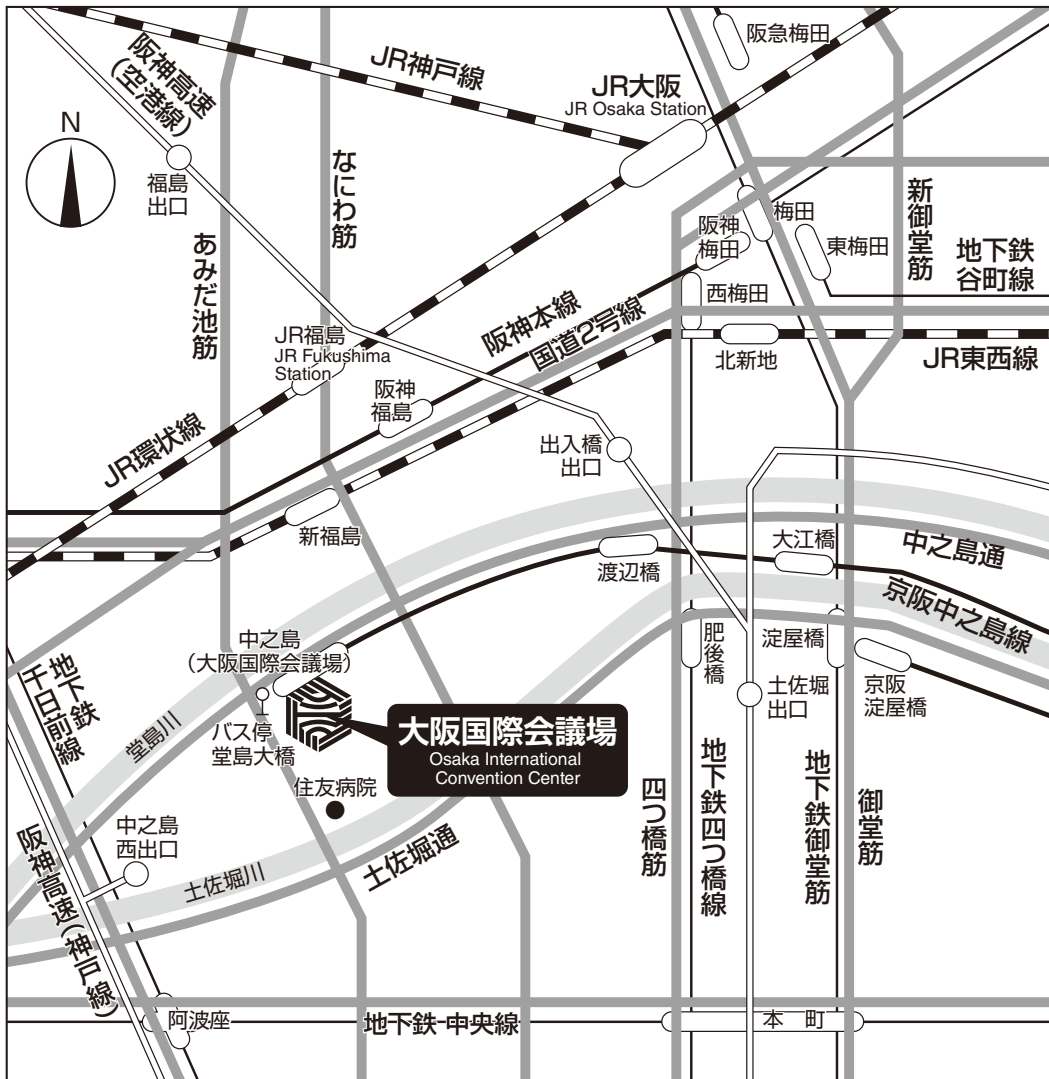
### 最寄り駅

- 京阪電車中之島線「中之島(大阪国際会議場)駅」(2番出口すぐ)
- JR環状線「福島」駅から徒歩約10分
- JR東西線「新福島」駅(2番・3番出口)から徒歩(約10分)
- 阪神電鉄「福島」駅3番出口から徒歩(10分)
- 地下鉄「阿波座」駅(中央線1号出口・千日前線9号出口)から徒歩約10分

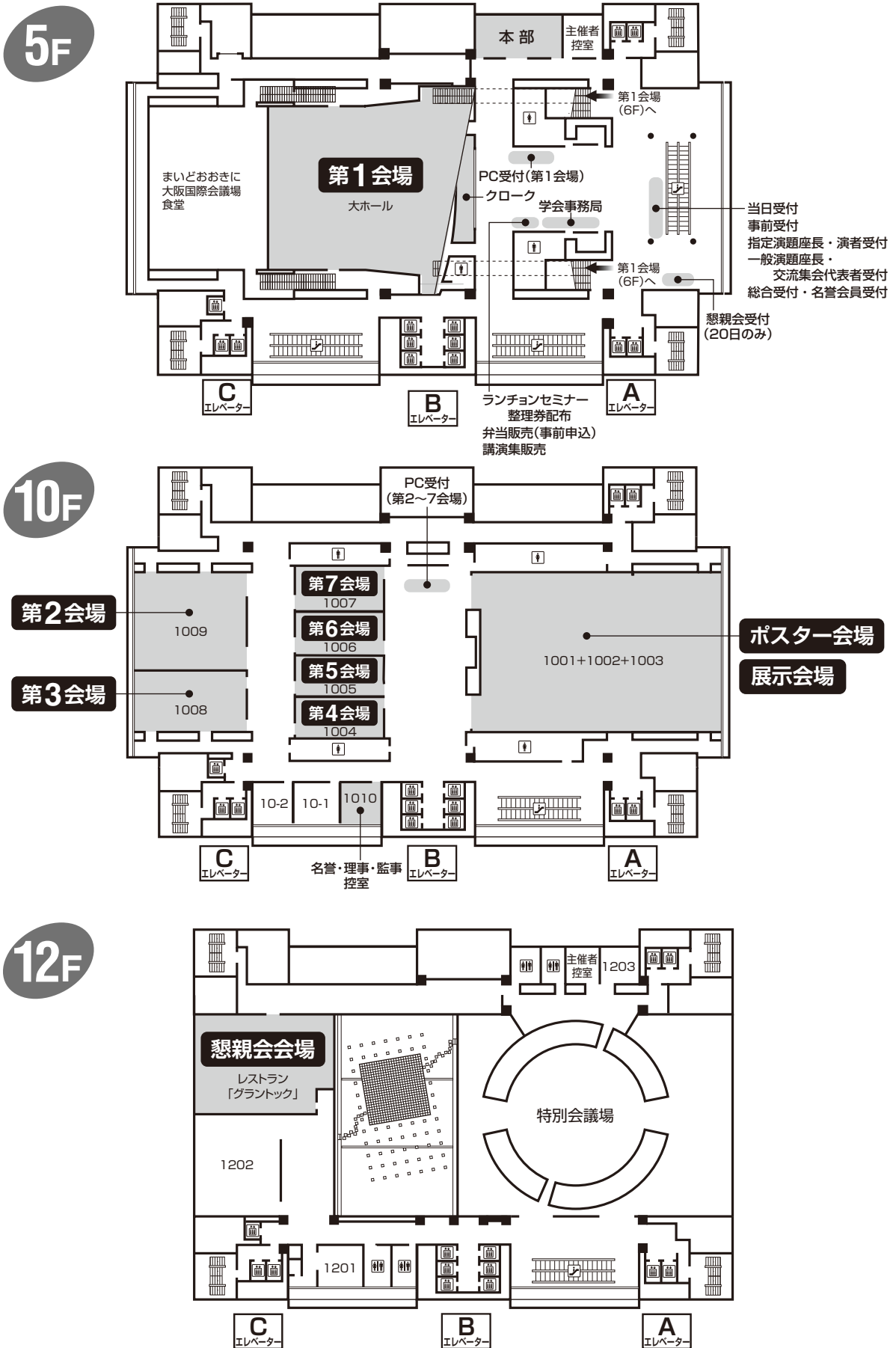
### JR大阪駅からバスを利用

- 大阪市バス  
[大阪市バス 黄色2番のりば 53系統]  
JR大阪駅前バスターミナルより「船津橋」行に乗り、「堂島大橋」下車すぐ  
[大阪市バス 黄色1番のりば 55系統]  
「鶴町四丁目」行に乗り、「堂島大橋」下車すぐ

## ■ 周辺アクセス



# 会場案内図



# プログラム

会場：大阪国際会議場

## 第1日目 8月20日(火)

9:20～9:25 **開会の辞** 第1会場(大ホール)

9:25～10:10 **会長講演** 第1会場(大ホール)

座長：前田 ひとみ(熊本大学大学院生命科学研究部 教授)

### 研究成果をためる，つかう，ひろげる —社会に評価される看護力—

泊 祐子(大阪医科大学看護学部 教授)

10:10～10:15 **次期学術集会会長挨拶** 第1会場(大ホール)

10:20～11:10 **特別講演** 第1会場(大ホール)

座長：泊 祐子(大阪医科大学看護学部 教授)

### 質的研究の構築と発展 —理論から実践へ—

鯨岡 峻(京都大学 名誉教授)

11:20～12:20 **教育講演 I** 第1会場(大ホール)

座長：田中 マキ子(山口県立大学看護学部 教授)

### 臨床研究データの集積と活用法 —Research Electronic Data Capture (REDCap)—

新谷 歩(大阪市立大学大学院医学研究科 教授)

11:20～16:20 **一般演題 口演** 第4・5・6・7会場(1004・1005・1006・1007)

12:30～13:20 **ランチョンセミナー1**

第2会場(1009)

座長：沼内 裕(東京アカデミー関東国試部 執行部長)

### 看護師国家試験 学生は、どこに、なぜ、どのように躓いているのか

児島 ひで美(東京アカデミー 講師)

共催：看護師国家試験 東京アカデミー

12:30～13:20 **ランチョンセミナー2**

第3会場(1008)

座長：高橋 弘枝(公益社団法人 大阪府看護協会 会長)

### 人はなぜ乱れるのか～健康の正体

小林 弘幸(順天堂大学医学部附属 順天堂医院 総合診療科・病院管理学 教授)

共催：ニプロ株式会社

12:30～13:20 **ランチョンセミナー3**

第7会場(1007)

### 『よく眠れる 眠りのお話!?!』 ～睡眠の質を上げるヒケツとは!?!～

青木 勝則(東洋羽毛工業株式会社 マネージャー 睡眠健康指導士)

共催：東洋羽毛工業株式会社

13:30～14:30 **教育講演Ⅱ**

第1会場(大ホール)

座長：清水 安子(大阪大学大学院医学系研究科 教授)

### セラピーアイランド淡路島の構築を基盤とした 地域活性化と看護教育カリキュラム開発 —産官学連携により研究成果をつくり、つかい、ひろげるために—

江川 隆子(関西看護医療大学 学長)

13:30～16:20 **一般演題 示説**

ポスター会場(1001～1003)

将来構想委員会看護保険連合 WG

## 医療的ケア児と家族の暮らしを支える訪問看護の礎となる診療報酬の拡大

市川 百香里(岐阜県看護協会重症心身障がい在宅支援センターみらい)

遠渡 絹代(岐阜県立希望が丘こども医療福祉センター)

濱田 裕子(九州大学医学研究院保健学部門)

## カジノとギャンブル等依存症対策基本法の問題 —看護の介入について—

発表者：日下 修一(聖徳大学)

## 看護学教育モデル・コア・カリキュラムにおける 放射線看護の具体的展開について

発表者：松成 裕子(鹿児島大学医学部 保健学科)

浦田 秀子(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 災害・被ばく医療科学共同専攻)

新川 哲子(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 災害・被ばく医療科学共同専攻)

吉田 浩二(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 保健学専攻)

富澤 登志子(弘前大学大学院保健学研究科)

今村 圭子(鹿児島大学医学部 保健学科)

## 主体的な学びの好循環を生み出す教育の仕掛け —基盤教育と卒後教育における IBL 教育プログラムでの展開—

発表者：西薊 貞子(梅花女子大学)

箕浦 洋子(関西看護医療大学)

吉見 美絵子(兵庫県立尼崎医療センター)

江川 隆子(関西看護医療大学)



座長：荒木 孝治(大阪医科大学看護学部 教授)  
祖父江 育子(広島大学大学院医歯薬保健学研究院 教授)

## 社会にひろげる看護の成果・知恵・経験

シンポジスト：多田 真寿美(株式会社ナースあい 代表取締役)  
宇都宮 宏子(在宅ケア移行支援研究所 宇都宮宏子オフィス代表)  
三輪 恭子(大阪府立大学大学院看護学研究科 教授)

座長：柳田 俊彦(宮崎大学医学部看護学科臨床薬理学 教授)

## クスリの効き方にはなぜ个体差があるのか ～ひとりひとりの患者さんの違いを大切にする看護のために～

藤尾 慈(大阪大学大学院薬学研究科臨床薬効解析学分野(兼)医学系研究科循環器内科学 教授)

## 看護における対話の可能性 ～オープンダイアログの紹介・体験～

発表者：門間 晶子(名古屋市立大学大学院看護学研究科)  
浅野 みどり(名古屋大学大学院医学研究科)  
山本 真実(岐阜県立看護大学)  
細川 陸也(名古屋市立大学大学院看護学研究科)  
富塚 美和(神奈川県立保健福祉大学・名古屋市立大学大学院看護学研究科 博士後期課程)  
加藤 まり(名古屋市立大学大学院看護学研究科 博士後期課程)  
中畑 ひとみ(名古屋市立大学大学院看護学研究科 博士後期課程)  
野村 直樹(名古屋市立大学大学院人間文化研究科)

## 患者とその家族の価値観を尊重する意思決定支援プロセス

発表者：伊東 美佐江(山口大学)  
森山 美香(島根県立大学)  
服鳥 景子(神戸市看護大学)  
小野 聡子(川崎医療福祉大学)  
秋鹿 都子(島根大学)  
長崎 恵美子(川崎医療福祉大学)  
濱松 恵子(川崎医療福祉大学 非常勤講師)  
片岡 恵理(川崎医科大学附属病院)  
坂井 真愛(淀川キリスト教病院)  
深谷 由美(岐阜聖徳学園大学)  
岡本 名珠子(岐阜聖徳学園大学)  
久我原 朋子(山陽学園大学)  
松本 啓子(香川大学)

座長：山勢 博彰(山口大学大学院医学系研究科)

### 研究倫理委員会 質的看護研究における倫理

北 素子(東京慈恵会医科大学医学部看護学科)

**第2日目 8月21日(水)**

9:00～10:00

**基調講演**

第1会場(大ホール)

座長：小林 道太郎(大阪医科大学看護学部 准教授)

**ケアの科学と政策**

広井 良典(京都大学こころの未来研究センター 教授)

9:00～10:10

**学会特別企画3**

第2会場(1009)

編集委員会

**投稿前チェックリストをうまく活用するために**

吉田 澄恵(東京医療保健大学)

工藤 美子(兵庫県立大学)

9:00～10:30

**学会特別企画4**

第3会場(1008)

国際活動推進委員会

**在留外国人・訪日外国人増大において看護はどこに向かうのか？**

吉沢 豊予子(東北大学大学院医学系研究科)

岡 美智代(群馬大学大学院保健学研究科)

森山 ますみ(国際医療福祉大学成田看護学部)

中平 みわ(京都光華女子大学看護学部)

9:00～10:00

**交流集会6**

第4会場(1004)

**実習指導場면을可視化して状況を変えるポイントを掴む(第2弾)**

**—状況分析ツールを体験する—**

発表者：平山 香代子(亀田医療大学)

松丸 直美(亀田医療大学)

松浦 真理子(東京通信大学)

青山 美紀子(亀田医療大学)

9:00～15:00

**一般演題 口演**

第5・6・7会場(1005・1006・1007)

10:00～15:00

**一般演題 示説**

ポスター会場(1001～1003)

座長：山勢 博彰(山口大学大学院医学系研究科 教授)

## 看護ガイドラインの基盤となる研究成果の活用と構築

神田 清子(高崎健康福祉大学保健医療学部看護学科 教授)

## キネステティック・クラシック Neo から学ぶ最先端介助技術 “相手を抱えない，持ち上げない” お互い楽になる介助を目指した取り組み

発表者：伊波 弘幸(公立大学法人名城大学)

大城 凌子(公立大学法人名城大学)

野崎 希元(公立大学法人名城大学)

## 取り組んだ研究の成果を国際誌上で公表するための取り組み ～和文誌への投稿から英文誌へ～

発表者：田中 範佳(静岡県立大学 看護学部)

森本 明子(大阪府立大学 地域保健学域看護学類)

掛田 崇寛(関西福祉大学 看護学部)

## 医療的ケアの必要な子どもの教育を保障する看護

発表者：津島 ひろ江(関西福祉大学大学院看護学研究科)

古株 ひろみ(滋賀県立大学 人間看護学部)

中務 京子(川崎医科大学総合医療センター)

義村 冷子(旭川荘療育・医療センター児童院)

西脇 奈緒美(京都市立北総合支援学校)

## 将来構想委員会広報ワーキンググループ リニューアルされた日本看護研究学会 web site を活用しよう

塩飽 仁(東北大学大学院医学系研究科)

座長：沼内 裕(東京アカデミー関東国試部 執行部長)

### 看護師国家試験 学生は、どこに、なぜ、どのように躓いているのか

兎島 ひで美(東京アカデミー 講師)

共催：看護師国家試験 東京アカデミー

座長：小野寺 俊幸(一般財団法人電気安全環境研究所 電磁界情報センター 所長代理)

### 携帯電話の電磁波って危ないの？

#### —WHOの見解を紹介します—

大久保 千代次(一般財団法人電気安全環境研究所 電磁界情報センター 所長)

共催：一般財団法人電気安全環境研究所 電磁界情報センター

座長：田中 真琴(東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科 教授)

### 診療報酬に結びつく看護研究とエビデンス

#### ～慢性疾患患者の支援充実に向けて～

数間 恵子(前東京大学大学院医学系研究科 教授)

共催：武田薬品工業株式会社 ジャパンメディカルオフィス

座長：山口 桂子(日本福祉大学看護学部 教授)

越村 利恵(大阪大学医学部附属病院 看護部長)

### 診療報酬につながる研究成果の示し方・つかい方

シンポジスト：箕浦 洋子(関西看護医療大学 教授)

渡邊 真理(横浜市立大学医学部看護学科 教授)

叶谷 由佳(日本看護研究学会将来構想委員会看護保険連合ワーキングメンバー  
横浜市立大学医学部看護学科 教授)

### 若手看護系大学教員のキャリア開発支援： 看護系大学教員“不足”の解決策を探る

発表者：村井 文江(常磐大学 看護学部)  
石原 あや(兵庫医療大学 看護学部)  
石村 佳代子(一宮研伸大学 看護学部)  
山田 律子(北海道医療大学 看護福祉学部)  
鈴木 明子(城西国際大学 看護学部)  
山本 裕子(畿央大学 健康科学部)

### 理論と実践の架橋・往還： “家族同心球環境理論研究会”と “CSFET 式ナースの家族お悩み相談室”の運営・参加から

発表者：法橋 尚宏(神戸大学大学院保健学研究科 家族看護学分野)  
島田 なつき(市立伊丹病院 看護部)  
道上 咲季(国立病院機構東京医療センター 看護部)  
吉川 由希子(敦賀市立看護大学看護学部 看護学科)  
平谷 優子(大阪市立大学大学院看護学研究科)  
西元 康世(四天王寺大学看護学部 看護学科)

### 明日からの実践のヒントを得る —急性・重症患者看護，精神看護，家族支援専門看護師の家族看護実践—

発表者：松本 修一(滋賀県立総合病院)  
八尾 みどり(大阪府立三島救命救急センター)  
安藤 光子(滋賀医科大学医学部附属病院)  
泊 祐子(大阪医科大学 看護学部)  
真継 和子(大阪医科大学 看護学部)  
竹村 淳子(関西福祉大学 看護学部)  
福嶋 松代(枚方療育園関西看護専門学校)  
溝部 由恵(大阪医科大学大学院看護学研究科 博士前期課程)  
中尾 和美(大阪府立三島救命救急センター)

### エビデンスに基づく上肢リンパ浮腫患者の運動療法

発表者：福田 里砂(京都看護大学)  
今堀 智恵子(京都看護大学)  
徳田 葉子(京都看護大学)  
荒川 千登世(滋賀県立大学)  
赤澤 千春(大阪医科大学)  
寺口 佐與子(大阪医科大学)

### すべての女性への新たな看護ケア ～その人らしく生きることを応援する岩井式メイクセラピーの臨床への応用～

発表者：カルデナス 暁東(大阪医科大学 看護学部)  
田中 克子(大阪医科大学 看護学部)

### 看護学実習や臨床現場で実践する倫理カンファレンス ～体験を通じた検討～

発表者：桐山 啓一郎(朝日大学保健医療学部 看護学科)  
矢吹 明子(朝日大学保健医療学部 看護学科)  
松井 陽子(朝日大学保健医療学部 看護学科)

座長：松上 美由紀(大阪医科大学附属病院看護部 副看護部長)

### ちょっとしたコツで変わるオーラルケア —古くて新しい方法—

寺井 陽彦(大阪医科大学 口腔外科学教室 教授)

# 日程表 1日目 [2019年8月20日(火)]

	第1会場 5F (大ホール)	第2会場 10F (1009)	第3会場 10F (1008)	第4会場 10F (1004)
8:30	8:30~ 受付開始			
9:00				
10:00	9:20~9:25 開会の辞 9:25~10:10 <b>会長講演</b> 研究成果をためる、つかう、ひろげる -社会に評価される看護力- 泊 祐子 座長：前田 ひとみ 10:10~10:15 次期学術集会長挨拶			
11:00	10:20~11:10 <b>特別講演</b> 質的研究の構築と発展 -理論から実践へ- 鯨岡 峻 座長：泊 祐子			
12:00	11:20~12:20 <b>教育講演I</b> 臨床研究データの集積と活用法 - Research Electronic Data Capture (REDCap) - 新谷 歩 座長：田中 マキ子			11:20~12:10 <b>口演 1群</b> 基礎看護・看護技術(1) (O-001~005) 座長：今西 誠子
13:00		12:30~13:20 <b>ランチョンセミナー1</b> 看護師国家試験 学生は、どこに、 なぜ、どのように躓いているのか 児島 ひで美 共催：看護師国家試験 東京アカデミー	12:30~13:20 <b>ランチョンセミナー2</b> 人はなぜ乱れるのか~健康の正体 小林 弘幸 共催：ニプロ株式会社	
14:00	13:30~14:30 <b>教育講演II</b> セラピーアイランド淡路島の構築を基盤とした 地域活性化と看護教育カリキュラム開発 -産官学連携により研究成果をつくり、 つかい、ひろげるために- 江川 隆子 座長：清水 安子	13:35~15:05 <b>学会特別企画1</b> 将来構想委員会 看護保険連合 WG 市川 百香里 遠渡 絹代 濱田 裕子 座長：泊 祐子	13:35~14:35 <b>交流集会1</b> カジノとギャンブル等 依存症対策基本法の問題 -看護の介入について-	13:30~14:20 <b>口演 5群</b> 慢性期看護 (O-020~024) 座長：松浦 純平
15:00	14:45~16:15 <b>シンポジウムI</b> 社会にひろげる看護の 成果・知恵・経験 多田 真寿美 宇都宮 宏子 三輪 恭子 座長：荒木 孝治 祖父江 育子	15:15~16:15 <b>学会特別企画2</b> 研究倫理委員会 北 素子 座長：山勢 博彰	14:45~16:15 <b>看護薬理学公開セミナー</b> クスリの効き方には なぜ個体差があるのか -ひとりひとりの患者さんの違いを 大切にする看護のために- 藤尾 慈 座長：柳田 俊彦	14:30~15:20 <b>口演 7群</b> リハビリテーション看護(1) (O-030-034) 座長：藤田 君文
16:00				15:30~16:20 <b>口演 9群</b> リハビリテーション看護(2) (O-039~043) 座長：平松 知子
17:00	16:30~17:30 <b>会員総会</b> <b>表彰等</b>			
18:00	18:00~19:30 懇 親 会 12F レストラン「グラントック」			



第5会場 10F (1005)	第6会場 10F (1006)	第7会場 10F (1007)	ポスター会場 10F (1001~1003)	展示会場 10F (1001~1003)
			8:30~10:00  ポスター 貼付	8:30
				9:00
				10:00
			10:00~16:20	11:00
				12:00
11:20~12:10 口演 2群 看護管理(1) (O-006~010) 座長:村上 礼子	11:20~12:00 口演 3群 母性看護・家族看護 (O-011~014) 座長:岡田 由香	11:20~12:10 口演 4群 精神看護(1) (O-015~019) 座長:片岡 三佳	ポスター 閲覧	企業 展 示 な ど
		12:30~13:20 ランチョンセミナー3 『よく眠れる 眠りのお話!?』 ~睡眠の質を上げるヒケツとは?~ 青木 勝則 共催:東洋羽毛工業株式会社		13:00
13:30~14:20 口演 6群 看護教育(1) (O-025-029) 座長:吾郷 美奈恵	13:35~14:35 交流集会2 看護学教育モデル・コア・ カリキュラムにおける放射線 看護の具体的展開について	13:35~14:35 交流集会3 主体的な学びの好循環を生み 出す教育の仕掛け -基盤教育と卒後教育における IBL 教育プログラムでの展開-	13:30~14:20 示説1 P-001~048 1群 看護管理(1) 2群 看護管理(2) 3群 看護教育(1) 4群 看護教育(2) 5群 看護教育(3) 6群 看護教育(4)・外来看護	14:00
14:30~15:10 口演 8群 看護教育(2) (O-035~038) 座長:小西 美和子	14:45~15:45 交流集会4 看護における対話の可能性 ~オープンダイアログの 紹介・体験~	14:45~15:45 交流集会5 患者とその家族の価値観を 尊重する意思決定支援プロセス	14:30~15:20 示説2 P-049~101 7群 急性期看護(1) 8群 急性期看護(2) 9群 慢性期看護(1) 10群 慢性期看護(2) 11群 基礎看護・看護技術(1) 12群 基礎看護・看護技術(2) 13群 基礎看護・看護技術(3)	15:00
15:30~16:20 口演 10群 看護教育(3) (O-044~048) 座長:長家 智子			15:30~16:20 示説3 P-102~153 14群 看護教育(5) 15群 看護教育(6) 16群 看護教育(7) 17群 看護教育(8) 18群 看護教育(9) 19群 看護教育(10) 20群 看護教育(11)・看護理論	16:00
			16:20~17:00 ポスター 撤去	17:00
				18:00

# 日程表 2日目 [2019年8月21日(水)]

	第1会場 5F (大ホール)	第2会場 10F (1009)	第3会場 10F (1008)	第4会場 10F (1004)
8:30	8:30~ 受付開始			
9:00	9:00~10:00 <b>基調講演</b> ケアの科学と政策 広井 良典 座長：小林 道太郎	9:00~10:10 <b>学会特別企画3</b> 編集委員会 吉田 澄恵 工藤 美子	9:00~10:30 <b>学会特別企画4</b> 国際活動推進委員会 吉沢 豊予子 岡 美智代 森山 ますみ 中平 みわ	9:00~10:00 <b>交流集会6</b> 実習指導場面を可視化して状況 を変えるポイントを掴む(第2弾) -状況分析ツールを体験する-
10:00	10:10~11:10 <b>教育講演Ⅲ</b> 看護ガイドラインの基盤となる 研究成果の活用と構築 神田 清子 座長：山勢 博彰	10:40~11:40 <b>交流集会8</b> 取り組んだ研究の成果を国際 誌上で公表するための取り組み ~和文誌への投稿から英文誌へ~	10:40~11:40 <b>交流集会9</b> 医療的ケアの必要な子どもの 教育を保障する看護	10:10~11:10 <b>交流集会7</b> キネステティック・クラシック Neo から学ぶ最先端介助技術 “相手を抱えない、持ち上げない” お互い楽になる介助を目指した 取り組み
11:00				11:20~12:00 <b>学会特別企画5</b> 将来構想委員会 広報 WG 塩飽 仁
12:00		12:05~12:55 <b>ランチョンセミナー4</b> 看護師国家試験 学生は、どこに、 なぜ、どのように躓いているのか 児島 ひで美 共催：看護師国家試験 東京アカデミー	12:05~12:55 <b>ランチョンセミナー5</b> 携帯電話の電磁波って危ないの? - WHO の見解を紹介します - 大久保 千代次 共催：一般財団法人電気安全環境研究所 電磁界情報センター	
13:00	13:10~14:40 <b>シンポジウムⅡ</b> 診療報酬につながる研究成果の 示し方・つかい方 箕浦 洋子 渡邊 眞理 叶谷 由佳 座長：山口 桂子 越村 利恵	13:10~14:10 <b>交流集会10</b> 若手看護系大学教員の キャリア開発支援： 看護系大学教員“不足”の 解決策を探る	13:10~14:10 <b>交流集会11</b> 理論と実践の架橋・往還： “家族同心球環境理論研究会”と “CSFET 式ナースの家族お悩み 相談室”の運営・参加から	13:10~14:10 <b>交流集会12</b> 明日からの実践のヒントを得る -急性・重症患者看護, 精神看護, 家族支援専門 看護師の家族看護実践-
14:00			14:20~15:20 <b>交流集会14</b> すべての女性への新たな看護ケア ~その人らしく生きることを 応援する岩井式メイクセラ ビーの臨床への応用~	14:20~15:20 <b>交流集会15</b> 看護学実習や臨床現場で 実践する倫理カンファレンス ~体験を通じた検討~
15:00	15:00~15:50 <b>市民公開講座</b> ちょっとしたコツで変わるオーラルケア -古くて新しい方法- 寺井 陽彦 座長：松上 美由紀			
16:00	15:50~15:55 <b>閉会の辞</b>			

第5会場 10F (1005)	第6会場 10F (1006)	第7会場 10F (1007)	ポスター会場 10F (1001~1003)	展示会場 10F (1001~1003)
			8:30~9:30 ポスター貼付	8:30
9:00~9:50 口演 11群 急性期看護(1) (O-049~053) 座長:城丸 瑞恵	9:00~9:40 口演 12群 看護教育(4) (O-054~057) 座長:市江 和子	9:00~9:50 口演 13群 地域看護・外来看護 (O-058~062) 座長:中西 純子	9:30~15:00 ポスター閲覧	9:00
10:00~10:40 口演 14群 急性期看護(2) (O-063~066) 座長:網島 ひづる	10:00~10:50 口演 15群 看護教育(5) (O-067~071) 座長:清水 由加里	10:00~10:50 口演 16群 健康増進・予防看護・ 公衆衛生看護 (O-072~076) 座長:尾形 宗士郎	10:00~10:50 示説4 P-154~191 21群 小児看護(1) 22群 小児看護(2) 23群 家族看護 24群 精神看護(1) 25群 精神看護(2)	10:00
11:00~11:50 口演 17群 がん看護・緩和ケア (O-077~081) 座長:国府 浩子	11:00~11:50 口演 18群 看護教育(6)・看護史・ 看護理論 (O-082~086) 座長:佐々木 真紀子	11:00~11:50 口演 19群 在宅看護 (O-087~091) 座長:成瀬 早苗	11:00~11:50 示説5 P-192~230 26群 母性看護 27群 老年看護(1) 28群 老年看護(2) 29群 老年看護(3) 30群 老年看護(4)	11:00
		12:05~12:55 ランチョンセミナー6 診療報酬に結びつく 看護研究とエビデンス ~慢性疾患患者の支援充実に向けて~ 数間 恵子 共催:武田薬品工業株式会社 ジャパンメディカルオフィス		12:00
13:10~14:00 口演 20群 基礎看護・看護技術(2) (O-092~096) 座長:近藤 由香	13:10~14:00 口演 21群 看護管理(2) (O-097~101) 座長:宮林 郁子	13:10~14:00 口演 22群 老年看護・精神看護(2) (O-102~106) 座長:多喜田 恵子	13:10~14:00 示説6 P-231~268 31群 リハビリテーション看護 32群 終末期ケア緩和ケア 33群 がん看護(1) 34群 がん看護(2) 35群 がん看護(3)・感染看護	13:00
14:10~14:50 口演 23群 基礎看護(3)・放射線看護 (O-107~110) 座長:堀口 雅美	14:10~15:00 口演 24群 看護管理(3) (O-111~115) 座長:大久保 清子	14:10~15:10 交流会13 エビデンスに基づく 上肢リンパ浮腫患者の 運動療法	14:10~15:00 示説7 P-269~304 36群 健康増進・予防看護 37群 公衆衛生看護・地域看護 38群 在宅看護(1) 39群 在宅看護(2) 40群 在宅看護(3)	14:00
			15:00~15:40 ポスター撤去	15:00
				16:00

11:20～12:10 口演 1群

第4会場(1004)

[ 基礎看護・看護技術(1) ]

座長：今西 誠子(京都先端科学大学健康医療学部看護学科)

**O-001** 新人看護師へのインタビューから見えたベッドメイキング教育の課題

○米島 望

和歌山県立医科大学 保健看護学部

**O-002** 看護学生の年齢差によるコミュニケーション技術習得の自己評価

○原田 浩二

国際医療福祉大学 小田原保健医療学部 看護学科

**O-003** 看護技術初学者の技術修得に影響を与える要因(第1報)  
技術教育プロセスにおける学習方法による技術修得状況の違い

○坂本 仁美, 三重野 愛子, 永峯 卓哉, 山澄 直美

長崎県立大学 看護栄養学部 看護学科

**O-004** 看護技術初学者の技術修得に影響を与える要因(第2報)  
技術修得状況と手指の巧緻性, 手指を使った作業の自信度との関連

○三重野 愛子, 坂本 仁美, 永峯 卓哉, 山澄 直美

長崎県立大学 看護栄養学部 看護学科

**O-005** 基礎看護学テキストの環境調整技術に関する記述内容の分析

○須釜 真由美, 永田 亜希子

東都医療大学

11:20～12:10 口演 2群

第5会場(1005)

[ 看護管理(1) ]

座長：村上 礼子(自治医科大学看護学部)

**O-006** 看護師長の行動がチームワークに与える影響

○鈴木 真弓

医療法人常磐会 いわき湯本病院

**O-007** 訪問看護ステーション管理者の Ethical Consultant Proficiency と  
Consultant-Role Stress

○實金 栄<sup>1)</sup>, 井上 かおり<sup>1)2)</sup>, 小薮 智子<sup>3)4)</sup>, 上野 瑞子<sup>4)</sup>, 竹田 恵子<sup>4)</sup>, 山口 三重子<sup>5)</sup>

1)岡山県立大学 保健福祉学部, 2)島根大学大学院 医学系研究科, 3)岡山県立大学大学院 保健福祉学研究科,  
4)川崎医療福祉大学 医療福祉学部, 5)姫路大学 看護学部

**O-008** 看護師の業務環境および残業に対する認識と残業との関連

○蜂巢 純大, 鈴木 琴江

静岡県立大学 看護学部

**O-009** 外来がん化学療法専従看護師の業務に伴うストレスとその要因

○望月 優大<sup>1)</sup>, 鈴木 琴江<sup>2)</sup>

1)名古屋市立大学病院, 2)静岡県立大学 看護学部

**O-010** VTE スクリーニングにおける Caprini Risk Score の利用可能性  
～TKA手術を受けた患者のカルテ調査から～

○樋口 美樹

東京純心大学 看護学部 看護学科

**O-011** 不妊治療中の女性へのアロママッサージのリラクゼーション効果の検証

○千葉 朝子<sup>1)</sup>, 橋村 富子<sup>2)</sup>, 野口 眞弓<sup>1)</sup>

1)日本赤十字豊田看護大学, 2)豊橋創造大学

**O-012** HAPA モデルに基づいた子宮頸がん検診受診行動に関する自己効力感尺度開発の試み

○中越 利佳<sup>1)2)</sup>, 岡崎 愉加<sup>2)</sup>, 實金 栄<sup>2)</sup>, 岡村 絹代<sup>3)</sup>

1)愛媛県立医療技術大学 保健科学部, 2)岡山県立大学大学院 保健福祉学研究科, 3)朝日大学 保健医療学部

**O-013** 医療的ケアが必要な重症児を育てる母親が自分の体調の大切さに気付くプロセス

○中北 裕子<sup>1)</sup>, 泊 祐子<sup>2)</sup>

1)三重県立看護大学 看護学部, 2)大阪医科大学 看護学部

**O-014** 不登校傾向にある子どもに対し訪問看護師が感じる気付きとケア  
—精神障害のある親と同居する子どもに対する家族看護—

○堂下 陽子, 高比良 祥子

長崎県立大学 看護栄養学部看護学科

**O-015** 薬物依存症患者の回復過程における生活習慣の意味に関する研究  
—ダルクにおける参加観察を通して—

○平山 裕子<sup>1)</sup>, 横山 恵子<sup>2)</sup>, 松本 佳子<sup>2)</sup>

1)学校法人青洲学園 東都大学 ヒューマンケア学部, 2)公立学法人 埼玉県立大学 保健医療福祉学部 看護学科

**O-016** 統合失調症の子供をもつ母親の体験

○藤澤 由里子

大阪医科大学附属病院

**O-017** 民間精神科病院に勤務する新人看護師の体験から支援を検討する  
—夜間勤務の負担感と暴力・暴言を受けた体験に焦点を当てて—

○瀧下 晶子, 出口 禎子

北里大学 看護学部

**O-018** 精神科病棟で勤務する看護師による病棟風土の評価とスティグマとの関連

○牧 茂義<sup>1)</sup>, 永井 邦芳<sup>2)</sup>, 安藤 詳子<sup>3)</sup>

1)椋山女学園大学 看護学部, 2)豊橋創造大学 保健医療学部看護学科,  
3)名古屋大学大学院 医学系研究科看護学専攻

**O-019** 一般就労を目指す統合失調症をもつ成人期女性のライフストーリー

○森山 香澄<sup>1)</sup>, 大森 眞澄<sup>2)</sup>, 石橋 照子<sup>2)</sup>

1)島根県立松江高等看護学院, 2)島根県立大学 看護栄養学部 看護学科

[慢性期看護]

座長：松浦 純平(奈良学園大学保健医療学部看護学科)

**O-020** 仕事をもつ心不全患者の生活の調整に向けた退院支援のあり方の検討

○齋藤 有美<sup>1)</sup>, 篠崎 恵美子<sup>2)</sup>, 伊藤 千晴<sup>2)</sup>

1) 中部大学 保健看護学科, 2) 人間環境大学大学院 看護学研究科

**O-021** 糖尿病専門外来に通院している2型糖尿病患者における身体活動量に影響する要因

○寄本 光稀<sup>1)</sup>, 松浦 江美<sup>2)</sup>, 三浦 沙織<sup>3)</sup>, 橋爪 可織<sup>2)</sup>, 楠葉 洋子<sup>2)</sup>

1) 長崎大学病院, 2) 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科, 3) 活水女子大学

**O-022** 孤立小型離島における住民のヘルスリテラシーの特徴  
—異なる環境条件にある2島の比較—

○山本 敬子<sup>1)</sup>, 赤嶺 伊都子<sup>1)</sup>, 宮城 祐子<sup>1)</sup>, 前田 節子<sup>2)</sup>

1) 沖縄県立看護大学, 2) 椋山女子学園大学

**O-023** 慢性心不全患者の病気認知の実態とその関連要因

○浅井 克仁<sup>1)</sup>, 簗持 知恵子<sup>2)</sup>, 南村 二美代<sup>2)</sup>

1) 大阪府立大学大学院 看護学研究科 博士前期課程, 2) 大阪府立大学大学院 看護学研究科

**O-024** 老年期クローン病患者の療養生活の実際およびニーズの明確化(第2報)  
—加齢による影響, 心理的变化, ニーズに焦点をあてた分析—

○山本 孝治

日本赤十字九州国際看護大学 看護学部

[看護教育(1)]

座長：吾郷 美奈恵(島根県立大学大学院看護学研究科)

**O-025** 看護系大学生が認識する教育目標の到達度に対する形成的評価

○荒川 尚子, 江尻 晴美, 齊藤 有美, 夏目 美貴子, 森 幸弘, 三上 れつ

中部大学 生命健康科学部

**O-026** 急性期実習を担当する臨床指導者が抱える指導上の難しさ

○北川 陽子<sup>1)</sup>, 糸島 陽子<sup>2)</sup>

1) 近江八幡市立総合医療センター, 2) 滋賀県立大学

**O-027** 看護学生が終末期看護実習で行った感情労働に関連する要因

○大江 勤子

東京医療保健大学 和歌山看護学部

**O-028** 看護大学生におけるeヘルスリテラシーの現状と学習経験の認識との関連

○櫻井 隆吉<sup>1)</sup>, 井川 菜那<sup>1)</sup>, 田中 準一<sup>2)</sup>

1) 長崎大学 医学部 保健学科 看護学専攻, 2) 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 保健学専攻 看護実践科学分野

**O-029** GWにおける対人ストレスやその対処行動とGWの好き嫌いとの関連性

○永峯 卓哉

長崎県立大学 看護栄養学部看護学科

[ リハビリテーション看護(1) ]

座長：藤田 君支(九州大学大学院医学研究院保健学部門)

- O-030** 口腔水分計を用いた昆布水の有用性の検証  
～口腔湿潤ジェルとの比較～  
○関谷 恵, 渡辺 舞, 堀切 加菜, 田村 政子  
医療法人社団 健育会 竹川病院
- O-031** 回復期リハビリテーション病棟における転倒転落アセスメントシート項目の検討  
○高間 聖恵  
医療法人喬成会 花川病院
- O-032** 回復期リハビリテーション病棟入院患者の足へのセルフケア意識の変化  
○須藤 貴江, 佐藤 和, 庄司 正枝  
医療法人社団健育会 石巻健育会病院
- O-033** 舌圧とBBS(Berg Balance Scale)を用いた転倒リスクに対する  
新たな指標と戦略  
○宇佐美 敦子  
医療法人社団健育会 ねりま健育会病院
- O-034** TKA(Total Knee Arthroplasty:人工膝関節全置換術)後,  
関節可動域訓練に関する自己他動運動と他動運動との比較検討  
○金築 亜未  
産業医科大学病院

[ 看護教育(2) ]

座長：小西 美和子(兵庫県立大学看護学部)

- O-035** 臨床学習環境における実習指導者のアーティファクトの活用  
○松本 越史<sup>1)</sup>, 細田 泰子<sup>2)</sup>, 紙野 雪香<sup>2)</sup>  
1) 国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院, 2) 大阪府立大学大学院 看護学研究科
- O-036** 新人看護師指導者のための医療安全行動自己評価尺度の開発  
○中山 登志子<sup>1)</sup>, 舟島 なをみ<sup>2)</sup>, 鹿島 嘉佐音<sup>1)</sup>  
1) 千葉大学, 2) 新潟県立看護大学
- O-037** 新人期看護師におけるメンタリング機能尺度の信頼性・妥当性の検討  
○古川 亜衣美<sup>1)</sup>, 細田 泰子<sup>2)</sup>  
1) 元大阪府立大学大学院看護学研究科博士後期課程, 2) 大阪府立大学大学院看護学研究科
- O-038** 病院内の看護研究を指導する看護職のための教育プログラムの開発  
○路 璐<sup>1)2)</sup>, 北池 正<sup>2)</sup>, 池崎 澄江<sup>2)</sup>  
1) 亀田医療大学 看護学部看護学科, 2) 千葉大学大学院 看護学研究科

**O-039** 回復期リハビリテーション病棟のチーム医療における  
看護師のコミュニケーション能力とその関連要因

○野澤 里美<sup>1)</sup>, 富田 幸江<sup>2)</sup>, 高取 純次郎<sup>3)</sup>, 小林 由起子<sup>2)</sup>, 千葉 今日子<sup>4)</sup>

1) 一般社団法人巨樹の会 新上三川病院, 2) 埼玉医科大学看護学研究科, 3) 埼玉医科大学国際医療センター,  
4) 埼玉医科大学保健医療学部

**O-040** リハビリテーションを受ける脳血管障害患者の意欲および自己主体感と看護師による  
患者への主体性のサポートとの関係

○川野 道宏<sup>1)</sup>, 立原 美智子<sup>2)</sup>, 高村 祐子<sup>1)</sup>

1) 茨城県立医療大学 保健医療学部 看護学科, 2) 茨城県立医療大学附属病院 看護部

**O-041** 患者のADLに関わる職種が考える地域包括ケア病棟における多職種連携に関する研究

○市川 葵<sup>1)</sup>, 牧野 愛<sup>2)</sup>, 松本 愛梨<sup>2)</sup>, 中根 佳純<sup>2)</sup>, 楠葉 洋子<sup>3)</sup>

1) 医療法人社団高邦会 福岡山王病院, 2) 長崎大学病院, 3) 国際医療福祉大学福岡看護学部

**O-042** 食道がんのために食道切除術を受けた患者の術前呼吸器リハビリテーションの  
重要性に対する認識

○北沢 楓

浜松医科大学 医学部 看護学科

**O-043** ICU中堅看護師のリハビリテーション看護の実践

○林 諒子<sup>1)</sup>, 市村 久美子<sup>2)</sup>, 川波 公香<sup>1)</sup>

1) 茨城県立医療大学 保健医療学部 看護学科, 2) 秀明大学 看護学部

**O-044** 臨地実習における看護学生の失敗に対する看護教員のかかわりとリスク感性に関する研究

○古村 沙織<sup>1)</sup>, 松本 智晴<sup>2)</sup>, 前田 ひとみ<sup>2)</sup>

1) 聖マリア学院大学 基盤臨床看護学, 2) 熊本大学大学院 生命科学研究部

**O-045** 岩手県に就業している看護職者の職業的アイデンティティと地元志向に関する実態調査

○大谷 良子, 作間 弘美, 竹本 由香里, 江守 陽子, 遠藤 芳子, 青柳 美樹, 佐藤 つかさ

岩手保健医療大学 看護学部

**O-046** 看護学生の情動知能およびコミュニケーション能力と自己理解・他者理解との関連

○森下 恵美<sup>1)</sup>, 柳川 敏彦<sup>2)</sup>

1) 日高看護専門学校, 2) 和歌山県立医科大学 保健看護学部

**O-047** 大学院修士課程の学生が知覚する教員の「良くない研究指導」の解明  
—学生と教員の健全な相互行為の展開に向けて—

○山下 暢子<sup>1)</sup>, 舟島 なをみ<sup>2)</sup>, 松田 安弘<sup>1)</sup>, 中山 登志子<sup>3)</sup>

1) 群馬県立県民健康科学大学, 2) 新潟県立看護大学, 3) 千葉大学

**O-048** 看護専門職の社会的評価を構成する要素の研究

○山田 恵子<sup>1)</sup>, 中島 美津子<sup>2)</sup>

1) 東京医療保健大学大学院 看護学研究科 博士課程, 2) 東京医療保健大学 東が丘・立川看護学部



9:00~9:50

口演 11群

第5会場(1005)

[急性期看護(1)]

座長: 城丸 瑞恵(札幌医科大学保健医療学部)

**O-049** 脳梗塞患者の主体性ある療養生活を送るためのセルフケアと阻害要因および看護師に求める支援

○濱田 景子<sup>1)</sup>, 高見沢 恵美子<sup>2)</sup>

1) 北播磨総合医療センター, 2) 関西国際大学大学院 看護学研究科

**O-050** 急性期一般病棟看護師の低活動型せん妄ケアにおけるアセスメント内容および実践内容と困難要因, 希望する支援

○美木 圭介, 高見沢 恵美子

関西国際大学 保健医療学部 看護学科

**O-051** 高齢患者の術後せん妄予防に向けた看護師の関わり

○山田 紗弓

浜松医科大学 医学部 看護学科

**O-052** ICU入室中の患者家族への看護に対する熟練看護師の認識

○武藤 心

浜松医科大学 医学部 看護科

**O-053** 消化器疾患患者に関わる看護師が臨床判断力を向上する過程

○津曲 真弥<sup>1)2)</sup>, 名越 恵美<sup>3)</sup>, 犬飼 智子<sup>3)</sup>

1) 岡山県立大学 大学院 保健福祉研究科, 2) 岡山大学病院, 3) 岡山県立大学 保健福祉学部

9:00~9:40

口演 12群

第6会場(1006)

[看護教育(4)]

座長: 市江 和子(聖隷クリストファー大学看護学部)

**O-054** 発達障害児支援プログラム参加を通じた看護学生のADHD児に対する理解の過程

○金山 俊介, 小田 香澄, 小田 美紀子, 高橋 恵美子

島根県立大学 看護栄養学部

**O-055** 看護・介護職者のチームワーク力と情動知能の関係

○本山 命, 宇野 恵理, 石田 みな子

医療法人社団健育会 熱川温泉病院

**O-056** ALS患者の講義を受講したA看護系大学生の学び

○竹崎 和子

吉備国際大学 保健医療福祉学部 看護学科

**O-057** 看護者の対人態度と倫理的行動に関する研究

○清塚 智明<sup>1)</sup>, 工藤 ひろみ<sup>1)</sup>, 佐藤 真由美<sup>1)</sup>, 久保 宣子<sup>2)</sup>, 市川 裕美子<sup>2)</sup>,  
小沢 久美子<sup>2)</sup>, 大出 順<sup>3)</sup>, 工藤 せい子<sup>1)</sup>

1) 弘前大学大学院保健学研究科, 2) 八戸学院大学 人間健康学部 看護学科,  
3) 帝京科学大学 医療科学部 看護学科

9:00~9:50

口演 13群

第7会場(1007)

[ 地域看護・外来看護 ]

座長：中西 純子(愛媛県立医療技術大学)

- O-058** 外来看護職は要支援者を察知できるか  
—A 県内の病院勤務の外来看護職の在宅療養継続支援に関する実態調査—  
○太田 美緒  
昭和伊南総合病院
- O-059** 地域に根付いた急性期病院外来の看護に関する考察：当院外来看護業務の現状  
○石川 真紀  
国家公務員共済組合連合会 枚方公済病院
- O-060** 療養中の肝疾患患者に対する外来看護支援内容  
○高比良 祥子<sup>1)</sup>, 庄村 雅子<sup>2)</sup>, 堂下 陽子<sup>1)</sup>  
1)長崎県立大学 看護栄養学部 看護学科, 2)東海大学 医学部 看護学科
- O-061** 地域密着型の小規模病院で勤務するエキスパートナースの看護実践能力  
○川島 友美<sup>1)</sup>, 野崎 美香<sup>1)</sup>, 勝田 加奈子<sup>1)</sup>, 近藤 真紀子<sup>2)</sup>  
1)備前市国民健康保険 市立備前病院, 2)岡山大学大学院保健学研究科
- O-062** 若年性認知症がある人々が社会参加することの意味：当事者および支援者の視点  
○中畑 ひとみ, 門間 晶子, 尾崎 伊都子  
名古屋市立大学大学院看護学研究科

10:00~10:40

口演 14群

第5会場(1005)

[ 急性期看護(2) ]

座長：網島 ひづる(兵庫医療大学看護学部)

- O-063** 入院時における看護師の転倒転落に対する直観  
○藤井 聡  
医療法人社団健育会 西伊豆健育会病院
- O-064** 専門家会議による「救命救急センターに勤務する看護師の自律性尺度」の表面妥当性  
および内容妥当性の検討  
○大江 理英, 杉本 吉恵, 北村 愛子  
大阪府立大学 看護学研究科
- O-065** Sex Differences in Experimentally Induced Postoperative Ileus in Mice :  
a Role for Estrogens  
○鈴木 琴江  
静岡県立大学 看護学部
- O-066** インストラクター資格を持つ看護師の心肺蘇生における納得の検討  
○鱸 貴志, 高山 直子  
四国大学 看護学研究科

**O-067** 看護基礎教育における術後患者を設定したシミュレーションの方法の違いによる不安得点の比較

○江尻 晴美<sup>1)</sup>, 中山 奈津紀<sup>2)</sup>, 荒川 尚子<sup>1)</sup>, 松田 麗子<sup>1)</sup>, 牧野 典子<sup>1)</sup>

1) 中部大学 生命健康科学部 保健看護学科, 2) 名古屋大学大学院 医学系研究科 看護学専攻

**O-068** 教員と看護学生の世代間ギャップに着目した効果的な関わり方に関する文献レビュー

○岡本 名珠子<sup>1)</sup>, 服鳥 景子<sup>2)</sup>, 深谷 由美<sup>1)</sup>

1) 岐阜聖徳学園大学 看護学部, 2) 神戸市看護大学 看護学部

**O-069** 看護学生の基本的、援助的コミュニケーションスキルの特徴

○前原 宏美

鹿児島純心女子大学

**O-070** クリニカルケア分野(急性期・慢性期)実習における学生の自己評価を踏まえた教授方法の検討

○松尾 尚美, 四十竹 美千代, 岩田 浩子, 和野 千枝子

城西国際大学 看護学部

**O-071** SBARを活用したシミュレーション演習による情報伝達の意識化

○名越 恵美<sup>1)</sup>, 犬飼 智子<sup>1)</sup>, 津曲 真弥<sup>2)</sup>

1) 岡山県立大学 保健福祉学部 看護学科, 2) 岡山大学病院

**O-072** 高齢者の口腔ケアに対する認識とケアの実態

○鷺野 貴子<sup>1)</sup>, 石田 宜子<sup>2)</sup>, 笠井 純子<sup>3)</sup>

1) 姫路大学 看護学部, 2) 元兵庫大学 看護学部, 3) 兵庫大学 看護学部

**O-073** アルコール性肝不全により生体肝移植を受けた患者の断酒への思い—断酒を継続している1例の語りを分析して—

○山田 隆子

県立広島大学 保健福祉学部 看護学科

**O-074** 壮年期地域住民の特定健康診査受診状況別にみた健康管理行動の特徴

○桑原 ゆみ

札幌医科大学 保健医療学部 看護学科

**O-075** 児童虐待における一時保護をめぐるポリフォニー；母親の語りに現れる主人公たち

○門間 晶子<sup>1)</sup>, 野村 直樹<sup>2)</sup>

1) 名古屋市立大学大学院看護学研究科, 2) 名古屋市立大学大学院人間文化研究科

**O-076** 日本人の海外勤務者が抱える健康問題

○小倉 春香, 麻見 公子, 柳下 圭代

京都光華女子大学大学院 看護学研究科

- O-077** 通院中の成人患者のがん疼痛セルフマネジメントを促進する  
看護介入プログラムの洗練化  
○山中 政子<sup>1)</sup>, 鈴木 久美<sup>2)</sup>  
1)天理医療大学 医療学部 看護学科, 2)大阪医科大学 看護学部
- O-078** 乳がん患者のがん罹患の意味づけ方法による心的外傷後成長への影響  
○熊倉 深里, 石川 ふみよ, 渡邊 知映  
上智大学 総合人間科学部 看護学科
- O-079** 地域で開催されているがん患者支援イベントへの参加ががん患者の気分にあぼす影響  
○菅原 清子  
静岡県立大学 看護学部
- O-080** ICUにおける看護師の終末期ケアの実態  
○長岡 佳世子<sup>1)</sup>, 市村 久美子<sup>2)</sup>  
1)成田赤十字病院, 2)茨城県立医療大学 保健医療学部 看護学科
- O-081** A 大学附属病院一般病棟において緩和ケアとして実施された  
アロママッサージ受療者の実際  
○中川 友里<sup>1)</sup>, 桑田 弘美<sup>2)</sup>  
1)滋賀医科大学医学部附属病院, 2)滋賀医科大学 医学部 看護学科

- O-082** 看護系大学院修士課程を修了した中堅看護師の根拠に基づく実践を促進する  
ナレッジブローカリングの過程  
○赤崎 美美<sup>1)</sup>, 細田 泰子<sup>2)</sup>, 紙野 雪香<sup>2)</sup>  
1)大阪府立大学大学院 看護学研究科 博士後期課程, 2)大阪府立大学大学院 看護学研究科
- O-083** 高齢者施設に従事する看護師の安全管理の意識に関連する要因  
○今井 幸子<sup>1)</sup>, 藤本 由美子<sup>1)2)</sup>, 服部 園美<sup>1)2)</sup>  
1)関西医療大学 保健看護学部 保健看護学科, 2)和歌山県立医科大学 保健看護学部
- O-084** On-the-Job Training としてのカンファレンス教育の効果  
○山田 君代<sup>1)</sup>, 山田 一朗<sup>2)</sup>  
1)桜橋渡辺病院, 2)臨床研究支援センター(Office AKI)
- O-085** 戦後我が国の看護の発展に寄与した人々の語りに対する文献調査  
一戦後の沖縄の看護に焦点をあてて一  
○北島 泰子, 前田 樹海  
東京有明医療大学 看護学部 看護学科
- O-086** 看護学分野における「寄り添う」に関する概念分析  
○石川 美智<sup>1)</sup>, 堀川 新二<sup>1)</sup>, 河口 朝子<sup>2)</sup>  
1)活水女子大学 看護学部 看護学科, 2)長崎県立大学 看護栄養学部 看護学科

[在宅看護]

座長：成瀬 早苗(福井医療大学保健医療学部看護学科)

**O-087 高齢者介護を担う介護者の多重介護の現状**

○榎倉 朋美, 柏崎 郁子, 佐々木 晶世, 叶谷 由佳

横浜市立大学 医学部 看護学科

**O-088 精神症状のある療養者の関わり方と観察項目に関する研究  
一日常生活援助に関わるホームヘルパーに注目して一**

○和田 恵美子<sup>1)2)</sup>, 藤原 奈佳子<sup>2)</sup>, 廣田 美喜子<sup>3)</sup>

1) 藍野大学 医療保健学部 看護学科, 2) 人間環境大学 看護学部看護学科・大学院看護学研究科,  
3) 大阪物療大学 保健医療学部

**O-089 横浜市における看護学生の訪問看護就労意向に関する調査**

○佐々木 晶世<sup>1)</sup>, 榎倉 朋美<sup>1)</sup>, 柏崎 郁子<sup>1)2)</sup>, 保下 真由美<sup>3)</sup>, 叶谷 由佳<sup>1)</sup>

1) 横浜市立大学 医学部 看護学科, 2) 東京女子医科大学 看護学部, 3) 横浜市医療局 がん・疾病対策課

**O-090 訪問看護ステーションの新任教育における新任看護師の教育ニーズと  
職業的アイデンティティの関連**

○柚木 佐知子<sup>1)</sup>, 中村 裕美子<sup>2)</sup>

1) 大阪医科大学 看護学部, 2) 大阪府立大学

**O-091 新たに訪問看護に携わる看護師を支援するためのICTの活用**

○岩瀬 敬佑, 北村 眞弓, 三吉 友美子

藤田医科大学 保健衛生学部

[基礎看護・看護技術(2)]

座長：近藤 由香(群馬大学大学院保健学研究科)

**O-092 観察時の眼球運動と意図の関連性の検討**

○長谷川 智之<sup>1)</sup>, 白石 なつみ<sup>2)</sup>, 岡根 利津<sup>1)</sup>, 市川 陽子<sup>1)</sup>, 斎藤 真<sup>1)</sup>

1) 三重県立看護大学 看護学部, 2) 三重県立看護大学大学院 看護学研究科

**O-093 手背静脈弓と動脈の走行からみた静脈注射部位の検討**

○三國 裕子, 藤澤 珠織

青森中央学院大学

**O-094 看護師全介助を要する脳卒中患者を対象とする口腔ケア実施時の  
看護師の自信の向上を目指した介入プログラムの効果**

○長野 郁美<sup>1)</sup>, 高橋 麻衣子<sup>1)</sup>, 立石 由佳<sup>1)</sup>, 土肥 眞奈<sup>2)</sup>, 叶谷 由佳<sup>2)</sup>

1) 横浜市立大学附属病院, 2) 横浜市立大学 医学部 看護学科

**O-095 看護場面の観察における注視点分布の特徴**

○白石 なつみ<sup>1)</sup>, 岡根 利津<sup>2)</sup>, 市川 陽子<sup>2)</sup>, 長谷川 智之<sup>2)</sup>, 斎藤 真<sup>2)</sup>

1) 三重県立看護大学 大学院, 2) 三重県立看護大学

**O-096 “Life Story Book”を作成した研究に関する英文文献の検討  
～研究対象者に焦点を当てて～**

○小曾根 龍志<sup>1)</sup>, 岡 美智代<sup>2)</sup>

1) 群馬大学大学院保健学研究科 博士前期課程, 2) 群馬大学大学院保健学研究科

**O-097** 再就業看護師が再就業に必要と考える情報の種類と情報源  
—再就業看護師調査の自由回答から—

○鈴木 恵子

東京都看護協会千駄木訪問看護ステーション城北事業所

**O-098** 終末期看護におけるペアリング制度の教育効果についての検討

○岡井 亜妃<sup>1)</sup>, 豊國 美加<sup>1)</sup>, 西川 千春<sup>1)</sup>, 萩本 明子<sup>2)</sup>

1) 国家公務員共済組合連合会 枚方公済病院, 2) 同志社女子大学 看護学部

**O-099** 職業キャリア成熟からみた職業継続に関する研究  
—病院で勤務する1年以上5年未満の看護師に焦点をあてて—

○野口 久美子<sup>1)</sup>, 柴田 恵子<sup>2)</sup>

1) 帝京大学 福岡医療技術学部 看護学科, 2) 九州看護福祉大学

**O-100** 新人看護師の成長を支援する実地指導者の教育的行動と関連要因(1)  
—成長支援行動の構造—

○佐藤 亜美<sup>1)</sup>, 津本 優子<sup>2)</sup>, 内田 宏美<sup>2)</sup>, 福間 美紀<sup>2)</sup>, 小林 裕太<sup>2)</sup>, 宮本 まゆみ<sup>2)</sup>

1) 島根大学 医学部 附属病院, 2) 島根大学 医学部 看護学科 基礎看護学講座

**O-101** 新人看護師の成長を支援する実地指導者の教育的行動と関連要因(2)  
—成長支援行動に関連する要因—

○佐藤 亜美<sup>1)</sup>, 津本 優子<sup>2)</sup>, 内田 宏美<sup>2)</sup>, 福間 美紀<sup>2)</sup>, 小林 裕太<sup>2)</sup>, 宮本 まゆみ<sup>2)</sup>

1) 島根大学 医学部 附属病院, 2) 島根大学 医学部 看護学科 基礎看護学講座

**O-102** 要介護4以上の施設入所高齢者の排便状況と日常生活活動量の関連

○増田 富美子<sup>1)2)</sup>, 土田 敏恵<sup>2)</sup>, 宮前 奈央<sup>2)</sup>, 山田 絵里<sup>2)</sup>

1) 名古屋女子大学 健康科学部, 2) 兵庫医療大学 看護学部

**O-103** 股関節置換術期待調査の日本語版の異文化間適応, 信頼性および妥当性

○薬師寺 佳菜子<sup>1)</sup>, 藤田 君支<sup>2)</sup>

1) 九州大学大学院 医学系学府 保健学専攻, 2) 九州大学大学院 医学研究院 保健学部門 看護学分野

**O-104** 取り下げ

**O-105** 精神の病を抱える当事者と支援者が共同授業に参加して学んでいること  
—相互作用性に着目して—

○岡本 響子

天理医療大学 医療学部

**O-106** 看護職員が把握したハンセン病回復者の言動にみられるセルフ・スティグマ

○河口 朝子<sup>1)</sup>, 石川 美智<sup>2)</sup>

1) 長崎県立大学 看護栄養学部, 2) 活水女子大学 看護学部

[ 基礎看護(3)・放射線看護 ]

座長：堀口 雅美(札幌医科大学保健医療学部看護学科)

**O-107** 接触感染予防のための効果的な環境清拭方法の細菌学的検討

○今村 恵子<sup>1)</sup>, 平尾 百合子<sup>2)</sup>

1) 医療法人慈光会 甲府城南病院, 2) 山梨県立大学 看護学部

**O-108** ヨーグルトの抗菌効果についての解析

○芋川 浩

福岡県立大学 看護学部

**O-109** 看護学生の腰痛に関する認識と実習中の腰痛予防行動に関連する要因

○竹田 千夏, 鈴木 琴江

静岡県立大学 看護学部

**O-110** 原子力災害拠点病院における看護師の原子力災害に備えた放射線に関する知識の把握

○井手 貴浩<sup>1)</sup>, 永富 麻悟<sup>3)</sup>, 佐藤 奈菜<sup>3)</sup>, 大石 景子<sup>1)</sup>, 新川 哲子<sup>2)</sup>, 浦田 秀子<sup>2)</sup>

1) 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 修士課程, 2) 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科, 3) 長崎大学病院

[ 看護管理(3) ]

座長：大久保 清子(福井県立大学)

**O-111** 取り下げ

**O-112** 手術室に配置転換後5年以内の看護師のストレスと職場適応および  
Sense of Coherence との関連

○蔵本 綾<sup>1)2)</sup>, 渡邊 久美<sup>2)</sup>, 難波 峰子<sup>3)</sup>

1) 香川大学大学院 医学系研究科, 2) 香川大学 医学部看護学科, 3) 関西福祉大学 看護学部看護学科

**O-113** 中小規模病院における看護師長の看護管理教育に対するニーズ

○柳下 圭代<sup>1)</sup>, 麻見 公子<sup>1)3)</sup>, 小倉 春香<sup>1)2)</sup>

1) 学校法人西大和学園 大和大学, 2) 光華女子大学, 3) 森ノ宮医療大学

**O-114** 近畿圏における社会人経験を有する新人看護師の職場継続を可能にする要因

○麻見 公子<sup>1)</sup>, 小倉 春香<sup>2)</sup>, 柳下 圭代<sup>3)</sup>

1) 森ノ宮医療大学, 2) 光華女子大学, 3) 大和大学

**O-115** 転職経験の有無は組織文化に影響を及ぼすか

○三田村 裕子<sup>1)2)</sup>

1) 昭和大学 保健医療学部, 2) 昭和大学江東豊洲病院

[ 看護管理(1) ]

- P-001** 国公立大学病院に勤務する4～9年目の病棟看護師のWEに関する研究  
— 家族背景と仕事に関する継続意思に焦点を当てて —  
○名和 祥子<sup>1)</sup>, 高橋 由起子<sup>2)</sup>  
1) 朝日大学 保健医療学部 看護学科, 2) 岐阜大学 医学部 看護学科
- P-002** 実習行動に伴う学生のリスクセンス：医療・看護チームの中での気づき  
○下岡 ちえ, 片山 由加里  
同志社女子大学 看護学部
- P-003** 看護職の職業性アレルギーのリスクと認知の実態  
○菊地 由紀子<sup>1)</sup>, 佐々木 真紀子<sup>1)</sup>, 長谷部 真木子<sup>1)</sup>, 工藤 由紀子<sup>1)</sup>, 杉山 令子<sup>1)</sup>,  
石井 範子<sup>2)</sup>  
1) 秋田大学大学院医学系研究科 保健学専攻, 2) 北海道科学大学 保健医療学部
- P-004** 産後の勤労女性の感情と生活活動の実態  
○麻生 萌夏<sup>1)</sup>, 恩幣 宏美<sup>2)</sup>, 中村 美香<sup>2)</sup>  
1) 群馬大学 医学部, 2) 群馬大学大学院 保健学研究科
- P-005** 看護職における正規職員と短時間勤務者の協働に関する研究の動向  
○大儀 律子  
常葉大学 健康科学部
- P-006** 交代勤務で働く看護職の、睡眠の質を高めることに対する生活習慣についての文献検討  
○片桐 遥名<sup>1)</sup>, 恩幣 宏美<sup>2)</sup>, 中村 美香<sup>2)</sup>  
1) 群馬大学医学部保健学科 看護学専攻, 2) 群馬大学大学院保健学研究科
- P-007** 出産後の勤労女性の感情に関する要因  
○飯倉 涼, 恩幣 宏美  
群馬大学 大学院 保健学研究科
- P-008** 北海道・東北地方にある分娩取扱医療機関における新人助産師教育の実態調査  
○山本 洋子, 遊田 由希子, 蛸崎 奈津子  
岩手医科大学 看護学部

[ 看護管理(2) ]

- P-009** 新人看護師による先輩看護師の看護技術のとらえ方の変化  
○山口 みのり  
静岡県立大学 看護学部
- P-010** 新卒看護師のレジリエンスとその関連要因  
○福澤 知美<sup>1)</sup>, 富田 幸江<sup>2)</sup>, 秋山 佑紀<sup>3)</sup>, 横山 ひろみ<sup>4)</sup>, 中澤 沙織<sup>4)</sup>  
1) 東都大学 ヒューマンケア学部, 2) 埼玉医科大学大学院 看護学研究科, 3) 埼玉医科大学短期大学 看護学科,  
4) 埼玉医科大学 保健医療学部



- P-011** 新人看護師のリアリティショックに関わる体験  
 ○中道 ひかり<sup>1)</sup>, 近藤 愛<sup>1)</sup>, 迎 みなみ<sup>1)</sup>, 永田 明<sup>2)</sup>  
 1)長崎大学病院, 2)長崎大学生命医科学域保健学系
- P-012** 新卒看護師へのSOCを高める研修の効果  
 ○中嶋 文子<sup>1)</sup>, 赤澤 千春<sup>2)</sup>  
 1)椋山女学園大学 看護学部, 2)大阪医科大学 看護学部
- P-013** 愛媛県内の過疎地域の病院で働く看護師の職務継続意志に関連する要因  
 ○コンベルシ 文, 陶山 啓子, 小岡 亜希子  
 愛媛大学大学院 医学系研究科看護学専攻
- P-014** 病院に勤務する看護職者(スタッフ)の傷つきに対する看護師長(管理職者)の受け止めと対策  
 ○和田 由紀子<sup>1)</sup>, 小林 祐子<sup>1)</sup>, 河内 浩美<sup>2)</sup>  
 1)新潟青陵大学大学院 看護学研究科, 2)長野県看護大学 看護学部
- P-015** 新卒看護師の入職時, 3カ月時, 6カ月時の生活習慣の比較  
 ○池田 彩乃<sup>1)</sup>, 中尾 久子<sup>2)</sup>, 酒井 久美子<sup>2)</sup>, 能登 裕子<sup>2)</sup>  
 1)九州大学病院, 2)九州大学大学院医学研究院 保健学部 看護学分野
- P-016** 大学病院に勤務する新卒看護師の就職1年目におけるレジリエンスの関連要因  
 ○村田 尚恵<sup>1)</sup>, 岡崎 美智子<sup>2)</sup>, 分島 るり子<sup>3)</sup>  
 1)佐賀大学 医学部 看護学科, 2)西九州大学 看護学部 看護学科, 3)東京医療学院大学 保健医療学部 看護学科

13:30~14:20

示説 1 3群

ポスター会場(1001-1003)

[ 看護教育(1) ]

- P-017** 成人看護学演習におけるe-ラーニングの活用と効果  
 ○木場 しのぶ, 齋藤 智江, 加地 みゆき, 藤井 小夜子  
 福山平成大学 看護学部
- P-018** 一私立大学に在学する看護学生の生活と学習状況の実態  
 ○森 幸弘, 夏目 美貴子, 江尻 晴美, 齋藤 有美, 荒川 尚子, 三上 れつ  
 中部大学 生命健康科学部 保健看護学科
- P-019** 初めて看護専門学校で看護教員となった経験  
 一看護教員養成講習会未受講者に焦点をあてて一  
 ○和田 美穂, 細川 つや子  
 姫路大学大学院 看護学研究科
- P-020** EPA 看護師候補者のための国家試験学習支援ツールの開発  
 ○梅村 俊彰<sup>1)</sup>, 吉崎 純夫<sup>2)</sup>  
 1)富山大学大学院 医学薬学研究部, 2)平成医療短期大学 成人看護学領域
- P-021** 手術室見学実習における学生の学び  
 ○笹山 万紗代<sup>1)</sup>, 中井 裕子<sup>1)</sup>, 政時 和美<sup>1)</sup>, 松井 聡子<sup>2)</sup>  
 1)福岡県立大学 看護学部, 2)福岡女学院看護大学

- P-022** 母親として子育て期にある看護師のワーク・ファミリーエンリッチメントにおける資源  
 ○川北 敬美<sup>1)</sup>, 細田 泰子<sup>2)</sup>  
 1)大阪医科大学 看護学部, 2)大阪府立大学大学院 看護学研究科
- P-023** 看護師の自己効力感および心理的自立が自己教育力に及ぼす影響  
 —臨床経験10年以上の看護師に焦点をあてて—  
 ○於久 比呂美  
 福岡県立大学
- P-024** 成人看護学実習における能動的な学習が看護実践能力の育成に関連する効果に関する文献検討  
 ○高橋 登志枝  
 広島文化学園大学 看護学部

13:30~14:20

**示説1 4群**

ポスター会場(1001-1003)

[ 看護教育(2) ]

- P-025** ノーリフトポリシーに関する看護大学教員の認識  
 ○外村 昌子, 村上 生美  
 森ノ宮医療大学 保健医療学部 看護学科
- P-026** A県内の病院・訪問看護ステーション・高齢者施設の「特定行為研修」の需要についての比較検討 —看護管理者の調査より—  
 ○北村 真弓<sup>1)</sup>, 三吉 友美子<sup>1)</sup>, 中村 小百合<sup>1)</sup>, 酒井 博崇<sup>1)</sup>, キム チュウアイ<sup>1)</sup>, 天野 瑞枝<sup>2)</sup>  
 1)藤田医科大学 保健衛生学部 看護学科, 2)元藤田医科大学 保健衛生学部 看護学科
- P-027** 看護の専門性に関する文献レビュー  
 自律性, 臨床判断, 看護実践能力に焦点をあてて  
 ○乾 美由紀<sup>1)</sup>, 岩永 和代<sup>2)</sup>, 浦 綾子<sup>2)</sup>, 宮林 郁子<sup>2)</sup>  
 1)福岡大学大学院医学研究科 看護学専攻, 2)福岡大学 医学部 看護学科
- P-028** 女性看護師の育児経験による看護実践の自己成長感の文献検討  
 ○白井 真依<sup>1)</sup>, 竹下 美恵子<sup>2)</sup>  
 1)岐阜大学 大学院 医学系研究科 看護学専攻, 2)岐阜大学 医学部 看護学科
- P-029** 初期キャリア形成期看護師のピア・コーチングと専門職的自律性, 職業的アイデンティティの関係性の探索  
 ○富田 亮三, 細田 泰子  
 大阪府立大学 大学院看護学研究科
- P-030** 看護学生指導経験による実習指導の研修会の理解度  
 ○原田 浩二  
 国際医療福祉大学 小田原保健医療学部 看護学科
- P-031** 中堅看護師に求められるジェネラリストとしての臨床実践力  
 —個人属性ごとの比較—  
 ○金尾 貴子<sup>1)</sup>, 竹下 美恵子<sup>2)</sup>  
 1)独立行政法人地域医療機能推進機構 可児とうとう病院, 2)岐阜大学 医学部看護学科

**P-032** 新人看護職員を指導した実地指導者が求める実地指導中の支援内容の因子構造

○五藤 真奈美<sup>1)</sup>, 竹下 美恵子<sup>2)</sup>

1) 岐阜大学医学部附属病院, 2) 岐阜大学 医学部 看護学科

13:30~14:20

示説1 5群

ポスター会場(1001-1003)

[ 看護教育(3) ]

**P-033** 実習指導者と実習指導教員の指導上の困難に対する状況分析マップの評価

○平山 香代子, 松丸 直美, 青山 美紀子

亀田医療大学

**P-034** 看護記録メディア分析全国調査に基づく施設別の看護記録作成に関するサポートニーズと改善ニーズの関連性

○久米 弥寿子<sup>1)</sup>, 山口 晴美<sup>1)</sup>, 富澤 理恵<sup>2)</sup>

1) 武庫川女子大学 看護学部, 2) 大阪大学大学院医学系研究科

**P-035** 高齢化および医療過疎が顕著な A 県における特定行為に係る看護師の研修制度に関するニーズ

○梶谷 麻由子, 吉川 洋子, 勝部 真美枝

島根県立大学 看護栄養学部

**P-036** 看護における professional identity に関する文献レビュー

○仁井田 裕美, 佐藤 政枝

横浜市立大学大学院医学研究科 看護学専攻

**P-037** 新人看護師の看護技術習得に影響する自己調整学習のプロセス

○大園 久美子<sup>1)</sup>, 花田 妙子<sup>2)</sup>

1) 国際医療福祉大学大学院 研究生, 2) 国際医療福祉大学大学院 看護学分野

**P-038** 看護研究方法を学んだ看護師が看護実践に応用できる力を獲得するプロセス

○角野 雅春<sup>1)</sup>, 卯川 久美<sup>2)</sup>, 畠山 知子<sup>3)</sup>

1) 社会医療法人 生長会 府中病院, 2) 大手前大学 国際看護学部, 3) 社会医療法人 生長会 ベルランド総合病院

**P-039** 大学病院に勤務する新人看護師のレジリエンスに影響を及ぼす要因

○川崎 由希, 乗松 貞子

愛媛大学大学院医学系研究科 看護学専攻

**P-040** 大学病院の脳卒中病棟で働く看護師の職業的アイデンティティとその関連要因

○高取 純次郎<sup>1)</sup>, 富田 幸江<sup>2)</sup>, 野澤 里美<sup>3)</sup>, 小林 由起子<sup>4)</sup>, 千葉 今日子<sup>4)</sup>

1) 埼玉医科大学 国際医療センター, 2) 埼玉医科大学大学院看護学研究科, 3) 新上三川病院,

4) 埼玉医科大学 保健医療学部

[ 看護教育(4)・外来看護 ]

**P-041** 急変対応に関するシミュレーション教育強化の試み

○古賀 みなみ<sup>1)</sup>, 上田 茜<sup>1)</sup>, 水流 綾子<sup>1)</sup>, 山田 君代<sup>1)</sup>, 山田 一朗<sup>2)</sup>  
1) 桜橋渡辺病院, 2) 臨床研究支援センター(Office AKI)

**P-042** 人工心臓植込患者の急変時シミュレーション教育の実施とその成果

○和田 充代<sup>1)</sup>, 山田 君代<sup>1)</sup>, 山田 一朗<sup>2)</sup>  
1) 桜橋渡辺病院, 2) 臨床研究支援センター(Office AKI)

**P-043** 解釈的現象学的分析から見たチーム内役割を自分で認識した  
キャリア中期看護師のキャリア

○大井 千鶴  
武蔵野大学 看護学部

**P-044** 訪問看護師のためのフィジカルアセスメント研修に必要な項目についての検討

○藤井 徹也<sup>1)</sup>, 山口 直己<sup>1)</sup>, 篠崎 恵美子<sup>2)</sup>, 栗田 愛<sup>2)</sup>, 長谷川 小眞子<sup>3)</sup>, 箕浦 哲嗣<sup>4)</sup>,  
佐藤 美紀<sup>4)</sup>, 西尾 亜理砂<sup>4)</sup>, 中山 和弘<sup>5)</sup>  
1) 豊橋創造大学保健医療学部, 2) 人間環境大学看護学部, 3) 福井県立大学看護福祉学部,  
4) 愛知県立大学看護学部, 5) 聖路加国際大学看護学部

**P-045** 地域医療支援病院の外来看護師が行う高齢慢性心不全患者と家族を支える在宅療養支援

○小野 五月<sup>1)2)</sup>, 服部 淳子<sup>2)</sup>, 古田 加代子<sup>2)</sup>  
1) 聖隷三方原病院, 2) 愛知県立大学大学院看護学研究科

**P-046** 外来放射線治療前の乳がん患者の主観的 QOL

○渡邊 知子  
和洋女子大学

**P-047** 脳神経外科外来における未破裂脳動脈瘤患者への日常生活指導の有用性の検証

○境 美穂子<sup>1)</sup>, 三上 千亜希<sup>1)</sup>, 古舘 周子<sup>1)</sup>, 會津 桂子<sup>2)</sup>, 北嶋 結<sup>2)</sup>  
1) 弘前大学医学部附属病院, 2) 弘前大学大学院保健学研究科

**P-048** 外来化学療法を受ける高齢がん患者のセルフケア・エージェンシーの特徴

○伊藤 美香  
東京情報大学 看護学部

[ 急性期看護(1) ]

**P-049** 子どもの術後離床の文献研究

○柴 裕子<sup>1)</sup>, 宮良 淳子<sup>2)</sup>, 角谷 あゆみ<sup>2)</sup>  
1) 総合病院中津川市民病院, 2) 中京学院大学 看護学部 看護学科

**P-050** わが国におけるフライトナーシングの課題に関する文献研究

○山本 千宏<sup>1)</sup>, 松井 聡子<sup>2)</sup>  
1) 日本医科大学千葉北総病院, 2) 元福岡県立大学 看護学部

- P-051** 救急医療における終末期の代理意思決定に関する研究の動向  
 ○浅野 茜<sup>1)</sup>, 高橋 由起子<sup>2)</sup>  
 1) 岐阜大学 医学系研究科 看護学専攻, 2) 岐阜大学 医学部 看護学科
- P-052** 生命の危機状況において治療の選択に関わった家族の意思決定の概念分析  
 ○木村 千代子<sup>1)</sup>, 木立 るり子<sup>2)</sup>, 高岡 哲子<sup>3)</sup>, 板垣 喜代子<sup>4)</sup>, 山田 基矢<sup>2)</sup>  
 1) 青森中央学院大学 看護学部, 2) 弘前大学大学院保健学研究科, 3) 北海道文教大学 人間科学部,  
 4) 弘前医療福祉大学 保健学部
- P-053** 手術待機中患者の不安に関する研究  
 一性別・年齢・役割に焦点をあてて一  
 ○松下 亜由美<sup>1)</sup>, 富岡 美佳<sup>2)</sup>  
 1) 社会医療法人 鴻仁会 岡山中央病院, 2) 山陽学園大学 看護学部
- P-054** 視線計測を用いた周手術期熟練看護師の術後ケアの観察における  
 認知プロセスの可視化  
 ○當日 雅代<sup>1)</sup>, 天野 功士<sup>1)</sup>, 小笠 美春<sup>1)</sup>, 光木 幸子<sup>1)</sup>, 田村 沙織<sup>1)</sup>, 田中 邦彦<sup>2)</sup>  
 1) 同志社女子大学 看護学部, 2) 大阪市立大学大学院医学研究科
- P-055** 周手術期看護実習における看護過程の学習到達度と今後の課題  
 ○石渡 智恵美  
 帝京科学大学 医療科学部 看護学科
- P-056** 急変患者に関わった看護師のキラースンプトンの観察状況の実態  
 ○山口 友里<sup>1)2)</sup>, 宮嶋 正子<sup>1)</sup>, 池田 七衣<sup>1)</sup>  
 1) 武庫川女子大学大学院 看護学研究科, 2) 医療法人協和会 協立病院

14:30~15:20

**示説 2 8群**

ポスター会場(1001-1003)

[ 急性期看護(2) ]

- P-057** 視線計測機器を用いた周手術期熟練看護師の術後ケアの観察における視線解析  
 ○天野 功士<sup>1)</sup>, 當日 雅代<sup>1)</sup>, 小笠 美春<sup>1)</sup>, 光木 幸子<sup>1)</sup>, 田村 沙織<sup>1)</sup>, 田中 邦彦<sup>2)</sup>  
 1) 同志社女子大学 看護学部, 2) 大阪市立大学大学院医学研究科
- P-058** 集中治療領域に勤務する看護師のレジリエンスと死生観の実態  
 ○橋本 こころ<sup>1)2)</sup>, 宮嶋 正子<sup>1)</sup>, 池田 七衣<sup>1)</sup>  
 1) 武庫川女子大学 大学院 看護学研究科, 2) 兵庫医療大学 看護学部 看護学科
- P-059** 救急看護師のストレスについての文献検討  
 ○鎌田 美乃里<sup>1)</sup>, 中井 裕子<sup>2)</sup>  
 1) 産業医科大学病院, 2) 福岡県立大学 看護学部
- P-060** 集中治療領域における代理意思決定者と看護支援の実践状況についての文献検討  
 ○平良 沙紀<sup>1)2)</sup>, 野口 弘二<sup>1)</sup>, 吉森 夏子<sup>1)</sup>, 岩永 和代<sup>3)</sup>, 浦 綾子<sup>3)</sup>, 牧 香里<sup>3)</sup>,  
 石橋 曜子<sup>3)</sup>, 宮林 郁子<sup>3)</sup>  
 1) 福岡大学大学院 看護学専攻 修士課程, 2) 福岡大学病院, 3) 福岡大学大学院
- P-061** 術前患者の心理と看護についての文献検討  
 ○石橋 小春, 政時 和美, 矢野 優香  
 福岡県立大学

**P-062 ICUの患者家族が抱くニーズに関する文献検討**

○矢野 優香<sup>1)</sup>, 政時 和美<sup>2)</sup>, 石橋 小春<sup>3)</sup>

1)久留米大学病院, 2)福岡県立大学, 3)社会福祉法人 恩賜財団済生会 福岡県済生会福岡総合病院

**P-063 救命救急センターに勤務する看護師の自律性尺度の開発：I-CVIによる検討**

○大江 理英, 北村 愛子, 杉本 吉恵

大阪府立大学 看護学研究科

**P-064 集中治療室における多職種連携による早期リハビリテーションに関する文献検討**

○勝山 あづさ<sup>1)</sup>, 赤澤 千春<sup>2)</sup>, 寺口 佐與子<sup>2)</sup>

1)大阪医科大学大学院 看護学研究科, 2)大阪医科大学 看護学部

14:30~15:20 示説2 9群

ポスター会場(1001-1003)

[ 慢性期看護(1) ]

**P-065 下肢の血流改善を目的とした足浴研究の文献検討からみた課題**

○岡本 佐智子, 船場 清三

東都大学 幕張ヒューマンケア学部 看護学科

**P-066 糖尿病患者の療養行動が逆戻りしたときの看護師の支援**

○光木 幸子

同志社女子大学 看護学部

**P-067 外来における関節リウマチ患者の口腔ケア支援の実態**

○浜崎 美和<sup>1)</sup>, 堀川 新二<sup>2)</sup>, 松浦 江美<sup>1)</sup>

1)長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科, 2)活水女子大学 看護学部

**P-068 登録リウマチケア看護師が実施している日常生活支援の現状**

○堀川 新二<sup>1)</sup>, 浜崎 美和<sup>2)</sup>, 山田 絵理佳<sup>3)</sup>, 松浦 江美<sup>2)</sup>

1)活水女子大学 看護学部, 2)長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科,  
3)九州大学大学院医学系学府 医療経営・管理学専攻修士課程

**P-069 服薬自己管理の評価にコンコーダンスを用いた国内外の文献レビュー**

○坂根 可奈子, 宮本 まゆみ, 福間 美紀, 津本 優子, 内田 宏美

島根大学 医学部 基礎看護学講座

**P-070 国外研究における退院後の薬物療法継続にむけた支援**

○相楽 有美

横浜市立市民病院

**P-071 看護学生の臨地実習における足浴についての文献検討**

○山田 案美加, 松尾 ミヨ子

学校法人鉄蕉館 亀田医療大学 看護学部

**P-072 血液透析患者のQOLと自己効力感に関する文献検討**

○四十竹 美千代<sup>1)3)4)</sup>, 野上 睦美<sup>2)</sup>, 野上 悦子<sup>2)</sup>, 菊池 紀子<sup>3)</sup>, 吉井 忍<sup>3)</sup>, 辻口 喜代隆<sup>4)</sup>

1)城西国際大学 看護学部, 2)金城大学 看護学部, 3)富山大学付属病院, 4)アルペンリハビリテーション病院

[ 慢性期看護(2) ]

- P-073** 脳卒中後に著しい意欲低下・セルフマネジメントの障害をきたした症例の分析によるセルフマネジメントの阻害要因  
○佐藤 美紀子, 原 祥子, 加藤 真紀  
島根大学 医学部
- P-074** 慢性期脊髄損傷者の排便管理で工夫していること, 困っていることの内容分析  
○志戸岡 恵子<sup>1)</sup>, 内藤 直子<sup>2)</sup>  
1) 摂南大学 看護学部 看護学科, 2) 岐阜保健大学 看護学部
- P-075** クリニカルパスによる病棟看護師の在宅酸素療法導入患者への退院支援に関する調査  
○阿部 貴宏<sup>1)</sup>, 金子 史代<sup>2)</sup>  
1) 新潟勤労者医療協会下越病院, 2) 元新潟勤労者医療協会下越病院
- P-076** リンパ浮腫患者用自己管理スキル(Lymphedema self-management skill : LESMS)尺度における基準関連妥当性の検討  
○新井 恵津子<sup>1)</sup>, 當日 雅代<sup>2)</sup>  
1) 香川県立保健医療大学 保健医療学部 看護学科, 2) 同志社女子大学 看護学部 看護学科
- P-077** 看護学分野における「生活調整」の概念分析  
○渡邊 千春<sup>1)</sup>, 石田 和子<sup>2)</sup>  
1) 新潟医療福祉大学, 2) 新潟県立看護大学

[ 基礎看護・看護技術(1) ]

- P-078** ベッド上仰臥位での洗髪時における安楽な膝関節および股関節の屈曲角度と基本属性との関係  
○木村 静<sup>1)</sup>, 澤田 京子<sup>2)</sup>, 上山 直美<sup>2)</sup>, 大江 真人<sup>2)</sup>, 葉山 有香<sup>1)</sup>, 平野 加代子<sup>2)</sup>, 林 文子<sup>3)</sup>, 中馬 成子<sup>3)</sup>  
1) 同志社女子大学 看護学部 看護学科, 2) 宝塚大学 看護学部 看護学科, 3) 奈良学園大学 保健医療学部 看護学科
- P-079** 触れる部位・触れ方に焦点をあてたタッチの効果についての文献検討  
○林 香純<sup>1)</sup>, 草野 純子<sup>2)</sup>  
1) 豊橋創造大学 保健医療学部 看護学科, 2) 四日市看護医療大学 看護学部 看護学科
- P-080** 学生や新人看護師の教育指導に携わる看護師の指導経験年数と経験学習の関連  
○片山 由加里<sup>1)</sup>, 細田 泰子<sup>2)</sup>, 長野 弥生<sup>3)</sup>, 土肥 美子<sup>4)</sup>, 北島 洋子<sup>5)</sup>  
1) 同志社女子大学 看護学部, 2) 大阪府立大学大学院 看護学研究科, 3) 大阪府立大学大学院 看護学研究科 博士後期課程, 4) 大阪医科大学 看護学部, 5) 奈良学園大学 保健医療学部 看護学科
- P-081** 「段取り」の概念分析  
○飯島 由理子, 佐藤 政枝  
横浜市立大学大学院 医学研究科 看護学専攻

**P-082** 看護の「アセスメント」に関する概念分析

○三浦 武, 佐藤 政枝  
横浜市立大学 大学院 医学研究科 看護学専攻

**P-083** 胸部打診に焦点化したフィジカルアセスメント電子教材の学習効果

○岩崎 涼子<sup>1)</sup>, 岡本 恵里<sup>2)</sup>, 竹内 登美子<sup>2)</sup>  
1) 富山県立大学特別研究員, 2) 富山県立大学

**P-084** 洗髪方法に関連する文献研究

— 洗い残しがない洗髪方法についての検討 —

○柿沼 秀子<sup>1)</sup>, 立原 美智子<sup>2)</sup>, 水野 智子<sup>1)</sup>, 近藤 誓子<sup>1)</sup>  
1) 日本保健医療大学 保健医療学部 看護学科, 2) 茨城県立医療大学付属病院

**P-085** 外来における患者の採血時の痛みについて

— 患者の不安と看護師の気持ちへの配慮の有無による違い —

○岡田 郁子, 長川 和美  
旭川大学

14:30~15:20

**示説2 12群**

ポスター会場(1001-1003)

[ 基礎看護・看護技術(2) ]

**P-086** 看護学生の臨地実習での患者との関わりにおける体験

○迎 みなみ<sup>1)</sup>, 近藤 愛<sup>1)</sup>, 中道 ひかり<sup>1)</sup>, 永田 明<sup>2)</sup>  
1) 長崎大学病院, 2) 長崎大学生命医科学域保健学系

**P-087** Miyajima 式腹部圧迫法の臨床応用

— 便秘患者への有効性の検証 —

○宮島 多映子<sup>1)</sup>, 村松 仁<sup>2)</sup>, 西山 忠博<sup>3)</sup>  
1) 兵庫大学 看護学部, 2) 東京医療保健大学東が丘・立川看護学部, 3) 大手前大学 国際看護学部

**P-088** 全身浴及び手浴が心身へ及ぼすリラクゼーション作用の検証

— 健康成人女性の自律神経活動及び主観的反応の観点から —

○山口 晴美, 片山 恵, 清水 佐知子, 田丸 朋子, 阿曾 洋子  
武庫川女子大学 看護学部

**P-089** 非接触文化の日本において看護学生が抱く意図的なタッチに対するイメージ

○堀口 郁美<sup>1)</sup>, 鶴見 幸代<sup>2)</sup>, 板倉 朋世<sup>2)</sup>, 河野 かおり<sup>2)</sup>, 遠藤 恭子<sup>2)</sup>, 茅島 綾<sup>2)</sup>  
1) 自治医科大学附属さいたま医療センター 看護部, 2) 獨協医科大学 看護学部

**P-090** 聞こえにくさがある学生を対象とした基礎看護技術習得のための動画教材開発

— 動画に求める映像とテロップ —

○村山 友加里, 春田 佳代, 相撲 佐希子, 諏訪 美栄子, 中村 美奈子, 東山 新太郎,  
森下 智美, 鈴木 初子  
修文大学 看護学部

**P-091** 自主練習を支援する Web を用いた動画教材の有用性の検討

— 技術習得状況と動画視聴回数の関連から —

○森下 智美, 相撲 佐希子, 春田 佳代, 諏訪 美栄子, 中村 美奈子, 村山 友加里,  
東山 新太郎, 鈴木 初子  
修文大学 看護学部



- P-092** 看護技術における「相互身体性」の有り様  
—ハンドマッサージを通して—  
○藤原 桜, 尾崎 雅子, 中村 由果理, 長尾 厚子, 鎌田 美智子  
神戸常盤大学 保健科学部 看護学科
- P-093** 地域住民の口腔ケアと味覚閾値との関連性に関する研究  
○伊藤 真由美  
愛知医科大学 看護学部

14:30~15:20

示説2 13群

ポスター会場(1001-1003)

[ 基礎看護・看護技術(3) ]

- P-094** 看護におけるマッサージの概念分析  
急性期の患者を対象としたケアの適応への検討  
○東 真理<sup>1)2)</sup>  
1)同志社女子大学 看護学部, 2)大阪医科大学大学院看護学研究科 博士後期課程
- P-095** 看護における「退院指導」「退院支援」「退院調整」の概念分析  
○加藤 美香, 佐藤 政枝  
横浜市立大学大学院医学研究科 看護学専攻
- P-096** 好みの音楽による聴覚刺激が生理反応および心理反応に及ぼす影響  
○佐竹 真結菜<sup>1)</sup>, 田中 裕二<sup>2)</sup>  
1)東京慈恵会医科大学 葛飾医療センター, 2)千葉大学大学院 看護学研究科
- P-097** ストレッチャー移送における看護者の声掛けの影響  
○伊波 綾菜<sup>1)</sup>, 末次 典恵<sup>2)</sup>  
1)沖縄県立中部病院, 2)宮崎大学 医学部 看護学科
- P-098** 糖尿病看護における看護実践の評価指標に関する文献検討  
○奥井 早月, 横内 光子, 洪 愛子  
神戸女子大学 看護学部
- P-099** 多施設間における情報共有に関する研究  
○岡部 春香  
東海大学医学部看護学科
- P-100** 外国人患者の看護における看護師の困難に関する文献検討  
—コミュニケーションに着目して—  
○假屋 真帆<sup>1)</sup>, 中井 裕子<sup>2)</sup>  
1)独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター, 2)福岡県立大学 看護学部 看護学科
- P-101** タッチ研究の動向と看護の変遷・社会動向の関連  
○草野 純子<sup>1)</sup>, 林 香純<sup>2)</sup>  
1)四日市看護医療大学, 2)豊橋創造大学

[ 看護教育(5) ]

- P-102** 成人看護学急性期に関する授業の学習行動と学習モチベーションの関係  
 ○高橋 由起子, 三枝 聖美, 阿部 誠人, 西本 裕  
 岐阜大学 医学部 看護学科
- P-103** キャリア成熟への影響要因に関する文献検討  
 一看護職及び看護学生を対象として一  
 ○山田 加奈子<sup>1)</sup>, 竹下 美恵子<sup>2)</sup>  
 1) 岐阜大学大学院医学系研究科, 2) 岐阜大学 医学部 看護学科
- P-104** 看護学生の看護観の変化  
 一大学入学当初と看護見学実習後の比較一  
 ○木村 裕美子, 三上 れつ  
 中部大学 生命健康科学部 保健看護学科
- P-105** 看護学校3年課程実習指導における卒業時到達目標からみた生命倫理教育  
 ○柴田 恵子, 川本 起久子  
 九州看護福祉大学 看護福祉学部
- P-106** 成人看護学実習直前にシミュレーションを用いたヘルスアセスメント演習を体験した看護学生の理解度の実態  
 ○森岡 広美, 相澤 里香, 池田 浩子  
 大阪青山大学 健康科学部 看護学科
- P-107** 看護学生の臨地実習中における自己の健康管理を行う上での困難  
 ○樋口 祥子<sup>1)</sup>, 久保 仁美<sup>2)</sup>, 近藤 由香<sup>2)</sup>, 佐藤 未希<sup>1)</sup>  
 1) 群馬大学医学部附属病院, 2) 群馬大学大学院保健学研究科
- P-108** 看護学生の実習記録からみた患者への教育的介入にかかわるアセスメントの内容  
 ○平賀 元美<sup>1)</sup>, 山中 政子<sup>2)</sup>, 中本 明世<sup>3)</sup>  
 1) 名古屋学芸大学 看護学部, 2) 天理医療大学 医療学部 看護学科,  
 3) 甲南女子大学 看護リハビリテーション学部
- P-109** 国内の看護基礎教育におけるグリセリン浣腸に関する文献検討  
 ○森嶋 道子, 三毛 美恵子, 齋藤 洋子, 小川 朋子  
 天理医療大学 医療学部 看護学科

[ 看護教育(6) ]

- P-110** 臨床実習における看護学生の気づきに関する概念分析  
 ○乗越 千枝  
 梅花女子大学看護保健学部
- P-111** 小児の発育・発達理論・内面世界を可視化した対象理解とインリアル・コミュニケーションを用いた小児看護学実習における教育効果  
 ○大園 孝子, 藤原 理恵子, 小泉 千恵子  
 広島都市学園大学 健康科学部 看護学科

- P-112** 看護学生の学習動機づけに関する縦断的研究  
—有能感の類型による男女別・学年別の特徴—  
○佐藤 美佳  
日本赤十字秋田看護大学
- P-113** 看護技術修得における学生の主体的な学びに影響を与える要因の探求  
○中吉 陽子<sup>1)</sup>, 山本 久美子<sup>1)</sup>, 竹井 友理<sup>2)</sup>, 今井 多樹子<sup>1)</sup>, 岡田 麻里<sup>3)</sup>,  
高瀬 美由紀<sup>1)</sup>  
1)安田女子大学 看護学部, 2)大阪大学大学院 医学系研究科, 3)県立広島大学 保健福祉学部
- P-114** 臨地実習で学生が患者の心理社会面の情報を得ることに影響する要因  
○喜志多 玲<sup>1)</sup>, 花田 妙子<sup>2)</sup>  
1)福岡看護専門学校, 2)国際医療福祉大学大学院 看護学分野
- P-115** 臨地実習において学生の自律的援助要請を促進および阻害する要因  
○藤川 真紀<sup>1)</sup>, 花田 妙子<sup>2)</sup>  
1)福岡学院看護大学 看護学部, 2)国際医療福祉大学大学院 看護学分野
- P-116** 学生による学習活動および能力評価からみた学習環境の意義  
○岡安 誠子, 高橋 恵美子, 吾郷 美奈恵, 小田 美紀子  
島根県立大学 看護栄養学部
- P-117** 訓練を受けた模擬患者を導入したシミュレーション教育において  
看護学生が体験した緊張感の様相  
○中本 明世<sup>1)</sup>, 平賀 元美<sup>2)</sup>, 山中 政子<sup>3)</sup>  
1)甲南女子大学 看護リハビリテーション学部, 2)名古屋学芸大学 看護学部, 3)天理医療大学 医療学部

15:30~16:20 示説3 16群

ポスター会場(1001-1003)

[ 看護教育(7) ]

- P-118** 成人看護学実習プログラム前後における批判的思考態度得点の変化  
○森本 美智子<sup>1)</sup>, 大浦 まり子<sup>1)</sup>, 梶原 右揮<sup>2)</sup>  
1)岡山大学 大学院保健学研究科, 2)岡山大学 大学院保健学研究科 博士前期課程
- P-119** ビハーラにて終末期看護学実習を行った学生の学び  
○森 京子, 小河 育恵, 小林 政雄, 岡本 華枝, 大久保 仁司, 大見 サキエ  
岐阜聖徳学園大学 看護学部
- P-120** ストーマ装具の装着体験をした看護学生の学び  
○安田 弘子, 湯澤 香緒里, 金子 吉美, 小池 菜穂子, 佐藤 亜紀, 堀越 政孝, 萩原 英子  
群馬パース大学 保健科学部 看護学科
- P-121** 新人看護教員の職場適応に影響する要因の文献検討  
○長屋 江見<sup>1)</sup>, 竹下 美恵子<sup>2)</sup>, 魚住 郁子<sup>2)</sup>  
1)平成医療短期大学 看護学科, 2)岐阜大学 医学部 看護学科

**P-122 看護基礎教育における協同学習の研究の概要と学習効果に関する文献検討**

○織田 千賀子<sup>1)</sup>, 鈴木 康美<sup>2)</sup>, 稲葉 太香子<sup>3)</sup>, 菊原 美緒<sup>4)</sup>, 内田 浩江<sup>5)</sup>,  
武信 真理子<sup>6)</sup>

1) 藤田医科大学 保健衛生学部 看護学科, 2) 埼玉県立大学 保健医療福祉学部 看護学科,  
3) 中部学院大学 看護リハビリテーション学部 看護学科, 4) 防衛医科大学校 医学教育部看護学科 小児看護学講座,  
5) 姫路大学 看護学部 看護学科, 6) 杏林大学医学部附属看護専門学校

**P-123 成人看護学におけるシミュレーション教育に関する文献の検討**

○村田 和子, 福田 和美  
福岡県立大学 看護学部

**P-124 看護学実習におけるピア・ラーニングの実態**

○小園 千草<sup>1)2)</sup>, 三吉 友美子<sup>2)</sup>, 皆川 敦子<sup>2)</sup>, 川村 真紀子<sup>2)</sup>

1) 朝日大学 保健医療学部 看護学科, 2) 藤田医科大学 保健衛生学部 看護学科

**P-125 外来実習における学びの内容(内視鏡室)**

—実習レポートからの分析—

○山口 希美, 荒 ひとみ, 苫米地 真弓, 松田 奈緒美, 阿部 修子

旭川医科大学 看護学講座

15:30~16:20

**示説 3 17群**

ポスター会場(1001-1003)

[ 看護教育(8) ]

**P-126 外来実習における学びの内容(点滴センター)**

—実習レポートからの分析—

○松田 奈緒美, 荒 ひとみ, 苫米地 真弓, 山口 希美, 阿部 修子

旭川医科大学 医学部 看護学科

**P-127 クリティカル・ケア領域における医療安全に関する反転授業の実践と教育効果に関する検討**

○三上 佳澄, 富澤 登志子, 川崎 くみ子

弘前大学大学院保健学研究科

**P-128 実習編成の変更に伴う外来実習における学びの内容の検討**

○荒 ひとみ, 苫米地 真弓, 松田 奈緒美, 山口 希美, 阿部 修子

旭川医科大学 医学部 看護学科

**P-129 リアクションシートにみる専門科目を履修する初学者の学びの様相**

○登喜 和江<sup>1)</sup>, 山本 直美<sup>2)</sup>, 伊藤 朗子<sup>1)</sup>, 森川 真美<sup>1)</sup>

1) 千里金蘭大学 看護学部, 2) 佛教大学 保健医療技術学部

**P-130 看護学生の職業的アイデンティティと学習動機づけ・知的好奇心との関連**

○高瀬 園子<sup>1)</sup>, 西沢 義子<sup>1)</sup>, 土屋 涼子<sup>2)</sup>, 會津 桂子<sup>2)</sup>

1) 弘前医療福祉大学 保健学部 看護学科, 2) 弘前大学大学院保健学研究科

**P-131 両心不全の患者に対するシミュレーション実施後の看護学生のフィジカルアセスメントの特徴**

○西村 礼子<sup>1)2)</sup>, 伊藤 綾子<sup>2)</sup>, 清水 典子<sup>2)</sup>, 渡邊 裕見子<sup>2)</sup>, 阿部 幸恵<sup>2)</sup>

1) 東京医療保健大学 医療保健学部, 2) 東京医科大学 医学部 看護学科

**P-132** 初めての看護学臨地実習前の総合技術演習プログラムの設計と評価(第1報)  
—対象学生の学習成果—

○小林 秋恵, 岩本 真紀, 竹内 千夏, 三浦 浩美  
香川県立保健医療大学 保健医療学部 看護学科

**P-133** 初めての看護学臨地実習前の総合技術演習プログラムの設計と評価(第2報)  
—対象学生の意見から—

○岩本 真紀, 小林 秋恵, 竹内 千夏, 三浦 浩美  
香川県立保健医療大学 保健医療学部 看護学科

15:30~16:20

**示説3 18群**

ポスター会場(1001-1003)

[看護教育(9)]

**P-134** 成人看護学実習前後における看護学生のストレスと主観的健康感の実態

○大曲 純子, 石川 美智, 阿部 千賀子, 堀川 新二, 中島 史子  
活水女子大学 看護学部

**P-135** 看護学生の性感染症についての意識と予防行動の実態調査

○池田 七衣<sup>1)</sup>, 白井 文恵<sup>2)</sup>, 山口 友里<sup>3)</sup>, 山中 純瑚<sup>3)</sup>  
1)武庫川女子大学 看護学部 看護学科, 2)大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻,  
3)甲南女子大学 看護リハビリテーション学部 看護学科

**P-136** 看護学生の性感染症に関する知識についての実態調査

○白井 文恵<sup>1)</sup>, 池田 七衣<sup>2)</sup>, 山口 友里<sup>3)</sup>, 山中 純瑚<sup>3)</sup>  
1)大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻, 2)武庫川女子大学 看護学部 看護学科,  
3)甲南女子大学 看護リハビリテーション部 看護学科

**P-137** テキストマイニングによる看護系大学の初年次教育の傾向分析

○一ノ山 隆司<sup>1)</sup>, 境 美砂子<sup>1)</sup>, 上野 栄一<sup>2)</sup>  
1)金城大学 看護学部, 2)福井大学 学術研究院医学系部門

**P-138** リハビリテーション看護論の講義を終えた学生の持つリハビリテーション看護の捉え

○小野 善昭<sup>1)</sup>, 岩月 すみ江<sup>2)</sup>  
1)札幌保健医療大学 保健医療学部, 2)東京工科大学 医療保健学部

**P-139** 臨地実習における看護学生の援助要請行動に関する研究(その1)  
援助要請行動の学年別比較

○近藤 浩子, 島田 早季子, 中村 美香, 近藤 由香  
群馬大学 大学院保健学研究科

**P-140** 臨地実習における看護学生の援助要請行動に関する研究(その2)  
援助要請行動に関連する要因

○島田 早季子<sup>1)</sup>, 近藤 浩子<sup>2)</sup>, 中村 美香<sup>2)</sup>, 近藤 由香<sup>2)</sup>  
1)群馬大学 医学部保健学科看護学専攻, 2)群馬大学 大学院保健学研究科

**P-141** 身体拘束のシミュレーション演習で学生が捉えた高齢患者の思い

○小藪 智子<sup>1)</sup>, 白岩 千恵子<sup>2)</sup>, 竹田 恵子<sup>1)</sup>  
1)川崎医療福祉大学 保健看護学科, 2)元 川崎医療福祉大学 保健看護学科

[ 看護教育(10) ]

- P-142** 体験学習における看護大学1年次生の看護観の形成過程  
— 神経難病患者の生活環境下での実習を通して —  
○藏元 恵里子, 山岸 仁美  
宮崎県立看護大学
- P-143** 分娩機序の理解にむけた小型骨盤模型を使用したアクティブラーニング導入の試み  
○遊田 由希子, 山本 洋子, 蛸崎 奈津子  
岩手医科大学 看護学部
- P-144** 成人看護学急性期実習において看護大学生が学んだ倫理的内容  
○中村 眞理子<sup>1)</sup>, 薄井 嘉子<sup>1)</sup>, 鈴鹿 綾子<sup>2)</sup>  
1) 福岡女学院看護大学 看護学部 看護学科, 2) 佐賀大学医学部付属病院 臨床研究センター
- P-145** 小児看護学の一コマにおける授業デザインの検討  
～ ARCS モデルによる分析と改善～  
○松岡 聖美, 二宮 球美  
九州看護福祉大学 看護福祉学部 看護学科
- P-146** 薬害被害当事者による講義を受講した学生の学びの特徴  
○田中 美智子<sup>1)</sup>, 江上 千代美<sup>2)</sup>, 松山 美幸<sup>2)</sup>, 塩田 昇<sup>2)</sup>, 藏元 恵里子<sup>1)</sup>, 長坂 猛<sup>1)</sup>  
1) 宮崎県立看護大学, 2) 福岡県立大学
- P-147** 看護学実習前後で PROG テストの対課題基礎能力数値が大きく変化した学生が  
影響を受けた実習体験の検討  
○赤澤 千春<sup>1)</sup>, 江川 隆子<sup>2)</sup>, 箕浦 洋子<sup>2)</sup>, 西蘭 貞子<sup>3)</sup>, 森本 喜代美<sup>4)</sup>  
1) 大阪医科大学 看護学部, 2) 関西看護医療大学, 3) 梅花女子大学, 4) 聖泉大学
- P-148** 看護学生を対象にした個人別態度構造分析(PAC分析)についての国内研究の動向  
○菅原 幸恵  
日本保健医療大学 保健医療学部 看護学科
- P-149** 看護学実習前後に変化する社会人基礎力(看護実践能力)の特徴  
○西蘭 貞子<sup>1)</sup>, 江川 隆子<sup>2)</sup>, 赤澤 千春<sup>3)</sup>, 箕浦 洋子<sup>2)</sup>, 森本 喜代美<sup>4)</sup>  
1) 梅花女子大学, 2) 関西看護医療大学, 3) 大阪医科大学, 4) 聖泉大学

[ 看護教育(11)・看護理論 ]

- P-150** 医療福祉職のリスクマネジメント教育の検討  
— エイジング論の授業評価より — (7)  
○檜原 登志子, 庄司 光子, 黒澤 繭子  
秋田看護福祉大学
- P-151** 成人看護学概論における学業成績, 提出物評価, 自己分析結果の関連  
○齋藤 智江, 木原 和子  
福山平成大学 看護学部

**P-152** 日本版 Well-being Picture Scale の使用可能性の検討  
～虚弱高齢者および軽度認知機能障害高齢者対象を目標として～

○中野 雅子

京都先端科学大学 健康医療学部

**P-153** 「苦悩」「苦痛」の概念間の類似と相違に関する分析

○長谷川 幹子<sup>1)</sup>, 小林 道太郎<sup>2)</sup>, 赤澤 千春<sup>2)</sup>

1) 大阪医科大学大学院 看護学研究科 博士後期課程, 2) 大阪医科大学 看護学部

[ 小児看護(1) ]

- P-154** 成長ホルモン自己注射の必要な子どもに関する研究と課題  
 ○宮良 淳子<sup>1)</sup>, 柴 裕子<sup>2)</sup>, 角谷 あゆみ<sup>1)</sup>  
 1)中京学院大学 看護学部 看護学科, 2)中部学院大学 看護リハビリテーション学部 看護学科
- P-155** 手術を受ける子どもに対する権利を尊重した看護の変遷及び、  
 手術時の看護に関する文献検討  
 ○松岡 里奈<sup>1)</sup>, 泊 祐子<sup>2)</sup>  
 1)大阪医科大学附属病院, 2)大阪医科大学 看護学部
- P-156** 白血病を患う幼児の入院中における遊びの援助の現状に関する文献検討  
 ○三浦 ひかり<sup>1)</sup>, 曾我 浩美<sup>2)</sup>, 泊 祐子<sup>3)</sup>  
 1)大阪医科大学附属病院, 2)びわこ学園保健福祉センター草津, 3)大阪医科大学
- P-157** 入院している乳幼児の転倒・転落要因に関する文献検討  
 ○鎌田 玲奈<sup>1)</sup>, 曾我 浩美<sup>2)</sup>, 泊 祐子<sup>3)</sup>  
 1)大阪医科大学附属病院, 2)びわこ学園保健福祉センター草津, 3)大阪医科大学 看護学部
- P-158** 自閉症スペクトラム児の歯科診察における問題と支援に関する文献検討  
 ○玉川 あゆみ<sup>1)</sup>, 泊 祐子<sup>2)</sup>  
 1)滋賀県立大学 人間看護学部, 2)大阪医科大学 看護学部
- P-159** 在宅移行後における医療的ケア児の体調管理上の困難と課題に関する文献検討  
 ○枝川 千鶴子<sup>1)</sup>, 泊 祐子<sup>2)</sup>  
 1)愛媛県立医療技術大学 保健科学部, 2)大阪医科大学 看護学部
- P-160** 先天性心疾患児が小学校生活を送る上で生じる問題点  
 —先天性心疾患児の母親へのインタビューから—  
 ○萩本 明子<sup>1)</sup>, 川崎 友絵<sup>1)</sup>, 盛田 麻己子<sup>2)</sup>, 郷間 英世<sup>3)</sup>  
 1)同志社女子大学 看護学部, 2)名古屋女子大学 健康科学部 看護学科, 3)姫路大学 看護学部
- P-161** 小児看護学実習前後の学生の子どもの接触体験  
 ○高田 理衣, 宮良 淳子  
 中京学院大学 看護学部

[ 小児看護(2) ]

- P-162** 訪問看護師の重症心身障がい児への関わりの現状について  
 ○羽畑 正孝  
 和歌山県立医科大学大学院保健看護学研究科
- P-163** 看護師がとらえた初回レスパイト入院時の重症心身障がい児と母親の状況と看護援助  
 ○竹村 淳子<sup>1)</sup>, 泊 祐子<sup>2)</sup>, 古株 ひろみ<sup>3)</sup>  
 1)関西福祉大学 看護学部, 2)大阪医科大学 看護学部, 3)滋賀県立大学 人間看護学部



- P-164** 乳幼児をもつ母親の子どもの事故防止に関する意識と事故防止行動  
○柴 邦代  
愛知県立大学 看護学部
- P-165** 小児看護技術(検温)OSCEの学内演習内容の違いによる小児看護学実習における  
役立ち感と実施状況への影響  
○今井 七重, 山田 加奈子, 留田 由美  
中部学院大学 看護リハビリテーション学部
- P-166** わが国における子育てへのポピュレーションアプローチに関する文献検討  
○大西 文子, 岡田 摩理  
日本赤十字豊田看護大学 看護学部大学院研究科
- P-167** 高校生の臓器提供意思表示の実態と関連要因  
○師岡 友紀<sup>1)</sup>, 湯本 叶実<sup>2)</sup>, 野村 倫子<sup>1)</sup>, 荒尾 晴恵<sup>1)</sup>  
1)大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻, 2)前大阪大学医学部保健学科

10:00~10:50

示説4 23群

ポスター会場(1001-1003)

[ 家族看護 ]

- P-168** 看護職者が家族として医療現場に入る経験に関する研究  
—母親の入院を経験した看護師の語りから—  
○北尾 良太<sup>1)</sup>, 長谷川 幹子<sup>2)</sup>  
1) 首都大学東京大学院人間健康科学研究科 看護科学域博士後期課程,  
2) 大阪医科大学大学院看護学研究科 博士後期課程
- P-169** 治療期にある造血器腫瘍患者とパートナーのパートナーシップの形成プロセス  
○光井 綾子  
川崎医療福祉大学
- P-170** 要発達支援児を育てる親が子どもとの関係構築に対して得た気づき  
—親支援講座受講後のインタビュー調査から—  
○西田 千夏  
宝塚大学 看護学部
- P-171** 発達障がいのある子をもつ親の養育レジリエンスの変化とその効果  
—トリプルPによる介入効果—  
○塩田 昇<sup>1)</sup>, 田中 美智子<sup>2)</sup>, 江上 千代美<sup>1)</sup>  
1) 福岡県立大学 看護学部, 2) 宮崎県立看護大学
- P-172** 養育レジリエンスと精神的健康, 効果的な子育ての関係  
—養育レジリエンス概念モデルの検証—  
○江上 千代美<sup>1)</sup>, 塩田 昇<sup>1)</sup>, 田中 美智子<sup>2)</sup>  
1) 福岡県立大学 看護学部, 2) 宮崎県立看護大学
- P-173** 小児の訪問看護を担うステーションの規模の実態と認識されている  
小児訪問看護の特徴  
○泊 祐子<sup>1)</sup>, 赤羽根 章子<sup>2)</sup>, 部谷 知佐恵<sup>2)</sup>, 叶谷 由佳<sup>2)</sup>, 岡田 摩理<sup>2)</sup>, 遠渡 絹代<sup>2)</sup>,  
市川 百香里<sup>2)</sup>, 濱田 裕子<sup>2)</sup>  
1) 大阪医科大学 看護学部, 2) 日本看護研究学会将来構想委員会看護保険連合 WG

**P-174 小児の訪問看護における多職種連携の実態と診療報酬への要望**

○岡田 摩理<sup>1)</sup>, 泊 祐子<sup>2)</sup>, 赤羽根 章子<sup>2)</sup>, 叶谷 由佳<sup>2)</sup>, 部谷 知佐恵<sup>2)</sup>, 遠渡 絹代<sup>2)</sup>, 市川 百香里<sup>2)</sup>, 濱田 裕子<sup>2)</sup>

1) 日本赤十字豊田看護大学, 2) 日本看護研究学会将来構想委員会看護保険連合 WG

**P-175 小児訪問看護における他施設・多職種連携の困難さに関する地域差**

○遠渡 絹代<sup>1)</sup>, 泊 祐子<sup>2)</sup>, 赤羽根 章子<sup>2)</sup>, 叶谷 由佳<sup>2)</sup>, 部谷 知佐恵<sup>2)</sup>, 市川 百香里<sup>2)</sup>, 岡田 摩理<sup>2)</sup>, 濱田 裕子<sup>2)</sup>

1) 岐阜県立希望が丘こども医療福祉センター, 2) 日本看護研究学会将来構想委員会看護保険連合 WG

10:00~10:50

**示説4 24群**

ポスター会場(1001-1003)

[ 精神看護(1) ]

**P-176 学生の精神看護学実習への不安に対する介入プログラムの効果**

○一柳 理絵, 木村 幸代, 本田 優子, 青木 涼子

創価大学 看護学部

**P-177 入院中の統合失調症者の共感性を高めるための看護介入**

○松浦 彰護<sup>1)</sup>, 森 千鶴<sup>2)</sup>

1) 神奈川工科大学 看護学部, 2) 筑波大学医学医療系

**P-178 精神障害者の経済的自立に対する評価  
—福祉施設職員とデイケア職員を比較して—**

○鈴木 雪乃, 林 和枝, 小林 純子

岐阜聖徳学園大学 看護学部 看護学科

**P-179 地域で暮らす心の病を抱えたひとの楽しみに対するイメージ**

○伊関 敏男

東京家政大学 健康科学部 看護学科

**P-180 介護者が捉えたアルツハイマー型認知症高齢者の「一人歩き」の分析**

○宮地 普子

北海道医療大学 看護福祉学部

**P-181 精神科入院認知症患者の家族に生じる代理決定に伴う心理**

○錦織 典子<sup>1)</sup>, 石橋 照子<sup>2)</sup>, 大森 眞澄<sup>2)</sup>

1) 島根県立大学看護学研究科生, 2) 島根県立大学 看護学研究科

**P-182 精神科看護師のうつ病患者に対する自殺リスクの予見と危機回避に至る体験  
—A氏の語りから—**

○可知 朋子<sup>1)</sup>, 大森 眞澄<sup>2)</sup>, 石橋 照子<sup>2)</sup>

1) 島根県立大学 大学院 看護学研究科修士, 2) 島根県立大学

**P-183 精神疾患を有する母親への保健所保健師の支援の実態**

○高橋 恵美子, 松谷 ひろみ, 日野 雅洋, 石橋 照子, 大森 眞澄, 井上 千晶

島根県立大学 看護栄養学部

[ 精神看護(2) ]

**P-184** DPAT 先遣隊の活動により生じたストレス内容とケア

○大國 慧<sup>1)</sup>, 石橋 照子<sup>2)</sup>, 大森 眞澄<sup>2)</sup>

1) 島根県立大学大学院看護学研究科生, 2) 島根県立大学大学院看護学研究科

**P-185** 精神疾患を有する女性の育児ストレスとソーシャルサポートの実態

○大森 眞澄, 日野 雅洋, 井上 千晶, 高橋 恵美子, 松谷 ひろみ, 石橋 照子

島根県立大学出雲キャンパス 看護栄養学部

**P-186** 認知症高齢者の看護における国内の研究動向に関する文献検討

○中島 泰葉, 結城 佳子

名寄市立大学 保健福祉学部 看護学科

**P-187** 精神科病院における統合失調症患者に対するターミナルケアの提供体制と看護師の役割

○荒木 孝治, 瓜崎 貴雄, 山内 彩香

大阪医科大学 看護学部

**P-188** 精神科病院における統合失調症患者へのターミナルケアに対する看護師の態度と看護組織のチーム力との関連

○瓜崎 貴雄, 荒木 孝治, 山内 彩香

大阪医科大学 看護学部

**P-189** 精神看護学実習における TIC を意識したかかわりへの学びの過程の解明

○山元 恵子<sup>1)</sup>, 川野 雅資<sup>2)</sup>, 上野 栄一<sup>3)</sup>

1) 大和大学 保健医療学部 看護学科, 2) 奈良学園大学大学院, 3) 福井大学 医学部 看護学科

**P-190** 精神障害者の地域生活におけるセルフケア評価尺度の開発

○山下 真裕子

東京慈恵会医科大学 医学部看護学科

**P-191** 統合失調症をもつ人のきょうだいに関する国内文献の検討

○川口 めぐみ, 平井 孝治

福井大学学術研究院 医学系部門 看護学領域

[ 母性看護 ]

**P-192** 周産期の愛着(アタッチメント)に関連する介入についての文献レビュー

○小山田 路子<sup>1)</sup>, 原口 真由美<sup>2)</sup>

1) 横浜市医師会 聖灯看護専門学校, 2) 熊本駅前看護リハビリテーション学院

**P-193** 妊娠期の能動的起立負荷による自律神経活動

○和泉 美枝, 渡辺 綾子, 植松 紗代, 眞鍋 えみ子

同志社女子大学 看護学部

**P-194** 妊婦がマタニティ・ヨーガ運動を継続するための工夫

○金子 洋美

岐阜大学 医学部 看護学科

**P-195** HAPAモデルに基づいた子宮頸がん検診受診行動計画尺度開発の試み

○中越 利佳<sup>1)2)</sup>, 岡崎 愉加<sup>2)</sup>, 實金 栄<sup>2)</sup>, 岡村 絹代<sup>3)</sup>

1) 愛媛県立医療技術大学 保健科学部, 2) 岡山県立大学大学院 保健福祉学研究科,  
3) 朝日大学 保健医療学部

**P-196** 地域の子育て支援担当者に必要な知識・技術と学習ニーズ

○行田 智子, 橋爪 由紀子, 生方 尚絵, 林 はるみ

群馬県立県民健康科学大学 看護学部

**P-197** 第2子の出産意欲に関する研究

—第1子の妊娠・出産・育児の満足度と  
第2子の妊娠・出産・育児への自己効力感との関連—

○中村 美由紀, 流郷 千幸

聖泉大学 看護学部

**P-198** 妊娠中期の妊婦における自己管理スキル尺度(SMS尺度)の信頼性・妥当性の検証

○小檜山 敦子

文京学院大学 保健医療技術学部

**P-199** 妊婦における生体電気インピーダンス法を用いた下肢筋肉量の測定

○眞鍋 えみ子, 和泉 美枝, 渡辺 綾子

同志社女子大学 看護学部

11:00~11:50 **示説5 27群**

ポスター会場(1001-1003)

[ 老年看護(1) ]

**P-200** 高齢者施設での看取りに汎用的な看護の視点からの質評価指標の開発

—介護老人保健施設編

○大村 光代

聖隷クリストファー大学 看護学部

**P-201** 介護老人福祉施設における職場環境評価尺度の開発

○緒形 明美<sup>1)</sup>, 小木曾 加奈子<sup>2)</sup>

1) 中部大学 生命健康科学部, 2) 岐阜大学 医学部

**P-202** 健康高齢者の人生の最終段階における医療・ケアの意思表示に関連する要因の検討

○青井 悠里子<sup>1)</sup>, 柏原 未知<sup>2)</sup>, 井上 かおり<sup>3)</sup>, 實金 栄<sup>3)</sup>

1) 岡山大学病院, 2) 岡山済生会総合病院, 3) 岡山県立大学保健福祉学部看護学科

**P-203** 重度認知症高齢者に対する口腔ケアチャートの有用性の検討

○小園 由味恵<sup>1)</sup>, 笹本 美佐<sup>2)</sup>, 藤原 理香<sup>1)</sup>

1) 安田女子大学 看護学部 看護学科, 2) 千里金蘭大学 看護学部 看護学科

**P-204** 認知症高齢者の在宅生活を継続するための支援方法に関する文献レビュー

○上野 陽奈<sup>1)</sup>, 渡辺 陽子<sup>2)</sup>, 山中 道代<sup>2)</sup>

1) 広島市医師会運営 安芸市民病院, 2) 県立広島大学

**P-205** 犬を用いた動物介在活動と高齢者のADLの変化

○数野 明日香<sup>1)</sup>, 坂本 弥永<sup>3)</sup>, 山中 道代<sup>2)</sup>, 渡辺 陽子<sup>2)</sup>

1) 医療法人あかね会 土谷総合病院, 2) 県立広島大学 保健福祉学部,  
3) 広島県厚生農業協同組合連合会 JA 広島総合病院

**P-206** 個人を対象とした動物介在活動と高齢者の情緒的健康

—社会的で気配りのできる A 氏の事例より—

○坂本 弥永<sup>1)</sup>, 造力 美優<sup>3)</sup>, 数野 明日香<sup>4)</sup>, 山中 道代<sup>2)</sup>, 渡辺 陽子<sup>2)</sup>

1) 広島県厚生農業協同組合連合会 JA 広島総合病院, 2) 県立広島大学 保健福祉学部,  
3) 国家公務員共済組合連合会 広島記念病院, 4) 医療法人あかね会 土谷総合病院

**P-207** 犬との関わりが認知症高齢者に与える影響に関する文献検討

○石原 麻由<sup>1)</sup>, 山中 道代<sup>2)</sup>, 渡辺 陽子<sup>2)</sup>

1) JA 広島総合病院, 2) 県立広島大学 保健福祉学部

11:00~11:50

**示説5 28群**

ポスター会場(1001-1003)

[ 老年看護(2) ]

**P-208** 認知症高齢者に対する個別動物介在活動の有効性について

○造力 美優<sup>1)</sup>, 坂本 弥永<sup>2)</sup>, 横山 志保<sup>3)</sup>, 渡辺 陽子<sup>4)</sup>, 山中 道代<sup>4)</sup>

1) 国家公務員共済組合連合会 広島記念病院, 2) JA 広島総合病院, 3) 国立病院機構 福山医療センター,  
4) 県立広島大学

**P-209** 認知症高齢者に関する日本の看護研究の状況：過去5年間における  
文献タイトルのテキストマイニング

○辻 麻由美, 吉田 浩二

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科

**P-210** 地域在住高齢者の睡眠障害の有無と朝食時刻との関連

○金井 麗亜<sup>1)</sup>, 佐々木 八千代<sup>2)</sup>

1) 神戸大学医学部附属病院, 2) 大阪市立大学

**P-211** 我が国における認知症高齢者に対するアロマテラピーを用いた看護実践に関する  
文献検討

○藤原 理香, 小園 由味恵

安田女子大学 看護学部 看護学科

**P-212** 老年看護学病院実習で看護学生を受け入れる高齢患者の思い

○鈴木 早智子

足利大学 看護学部

**P-213** 介護保険施設における看護職と介護職の認知症ケアの実践内容  
～質的研究のメタ統合による認知症ケアの様相～

○天木 伸子, 百瀬 由美子, 藤野 あゆみ, 百々 望

愛知県立大学

**P-214** 在宅認知症患者の睡眠障害のパターンと介護負担感との関連

○樋上 容子<sup>1)2)</sup>

1) 大阪医科大学 看護学部, 2) 大阪大学大学院医学系研究科

**P-215** 認知症のある百寿者の老いの認識と家族およびケア提供者のかかわりの様相

○沖中 由美

岡山大学大学院保健学研究科

[ 老年看護(3) ]

- P-216** 夫婦のみで生活する高齢者の閉じこもり予防のための基礎的調査  
～地域活動に関するニーズに焦点を当てて～  
○竹中 友希, 川村 晃右, 田邊 幹康, 十倉 絵美, 伊藤 弘子, 松本 賢哉  
京都橘大学 看護学部
- P-217** 夫婦のみで生活する高齢者の抑うつ傾向に影響する要因  
○川村 晃右, 竹中 友希, 十倉 絵美, 伊藤 弘子, 田邊 幹康, 松本 賢哉  
京都橘大学 看護学部 看護学科
- P-218** シルバー人材センターに登録する高齢者の社会活動とその関連要因  
○佐々木 八千代<sup>1)</sup>, 金井 麗亜<sup>2)</sup>, 堀田 佐知子<sup>3)</sup>  
1) 大阪市立大学, 2) 神戸大学医学部附属病院, 3) 元園田学園女子大学
- P-219** 配偶者の看取りを終えた高齢女性の心理と対処  
○室屋 和子, 田淵 康子, 熊谷 有記  
佐賀大学 医学部 看護学科
- P-220** 在宅高齢者の呼吸・嚥下機能の現状と今後の課題  
○松田 武美<sup>1)</sup>, 安藤 純子<sup>2)</sup>, 荻野 朋子<sup>3)</sup>  
1) 中部学院大学, 2) 人間環境大学, 3) 愛知医科大学
- P-221** リハビリテーション病院における老年看護学実習の学生の学び  
○竹内 千夏, 吉本 知恵  
香川県立保健医療大学
- P-222** 家族の代理意思決定プロセスにおける共感性の検討  
○坂東 美知代<sup>1)</sup>, 松浦 彰護<sup>2)</sup>  
1) 東京医療学院大学 保健医療学部, 2) 神奈川工科大学 看護学部
- P-223** 一般病床に入院した認知症のある高齢者の体験  
～質的統合法による個別分析結果から～  
○黒澤 敦子<sup>1)</sup>, 小山 幸代<sup>2)</sup>  
1) 北里大学大学院看護学研究科, 2) 北里大学 看護学部

[ 老年看護(4) ]

- P-224** 認知症高齢者が近親者と死別した際の告知に関するケア提供者の支援  
○鈴鹿 綾子<sup>1)</sup>, 室屋 和子<sup>2)</sup>, 田淵 康子<sup>2)</sup>  
1) 佐賀大学医学部附属病院 臨床研究センター, 2) 佐賀大学 医学部 看護学部
- P-225** 施設入所高齢者の認知機能およびBPSDに対するアロマセラピーの効果  
○森園 久美<sup>1)</sup>, 田淵 康子<sup>2)</sup>, 室屋 和子<sup>2)</sup>, 松永 由里子<sup>2)</sup>  
1) 佐賀大学医学部附属病院, 2) 佐賀大学 医学部 看護学部

- P-226** 認知症と感覚機能の関連性についての文献検討  
 ○三好 陽子, 古田 知香  
 四日市看護医療大学看護学部
- P-227** 看護学生における「絵画療法」と「音楽療法」の体験演習の効果  
 ○川久保 悦子, 井上 映子  
 城西国際大学 看護学部
- P-228** 認知症高齢者の生活機能を支える多職種協同に必要な要素  
 ○淵田 英津子<sup>1)</sup>, 平松 美穂<sup>2)</sup>  
 1) 名古屋大学 大学院医学系研究科看護学専攻老年看護,  
 2) 名古屋大学 大学院医学系研究科看護学専攻博士前期課程
- P-229** 高齢者ケアに従事する介護職・看護職の腰痛と関連要因  
 ○永田 美奈加, 鈴木 圭子  
 秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻
- P-230** 成人看護学実習に向けた事前準備の在り方  
 一成人看護学実習後の初回離床援助に焦点を当てたインタビュー分析から一  
 ○堀田 由季佳<sup>1)</sup>, 橋本 茜<sup>2)</sup>, 河相 てる美<sup>3)</sup>  
 1) 藤田医科大学 保健衛生学部 看護学科, 2) 名古屋大学 医学研究科 看護学科,  
 3) 富山福祉短期大学 看護学科

13:10~14:00 示説6 31群

ポスター会場(1001-1003)

[リハビリテーション看護]

- P-231** 多職種専門職者から見た脳卒中高齢者と家族が退院先意思決定時に考慮すべき情報  
 ○青木 頼子<sup>1)2)</sup>, 中山 和弘<sup>1)</sup>  
 1) 聖路加国際大学大学院看護学研究科 看護情報学分野, 2) 富山大学 老年看護学講座
- P-232** 一般病棟から回復期リハビリ病棟へ配置転換した中堅看護師が看護の専門性の違いを受け容れるための促進要因  
 ○山口 多恵, 高比良 祥子  
 長崎県立大学 看護栄養学部
- P-233** 回復期リハビリテーション病棟に勤務する看護師のキャリアコミットメントとその関連要因  
 ○秋山 佑紀<sup>1)</sup>, 富田 幸江<sup>2)</sup>, 福澤 知美<sup>3)</sup>, 横山 ひろみ<sup>2)</sup>, 中澤 沙織<sup>4)</sup>  
 1) 埼玉医科大学短期大学 看護学科, 2) 埼玉医科大学大学院 看護学研究科, 3) 東都大学 ヒューマンケア学部,  
 4) 埼玉医科大学 保健医療学部
- P-234** 大腿骨近位部骨折後に自宅での再転倒による再骨折をした高齢者と退院前訪問指導内容の実態  
 ○梅原 博美, 乗松 貞子  
 愛媛大学大学院医学系研究科 看護学専攻
- P-235** 脳神経看護領域における口腔ケアの動向と課題  
 ○紙谷 恵子, 村田 節子, 末永 陽子, 秋永 和之, 内田 荘平  
 福岡看護大学

**P-236** 生体肝移植レシピエントの身体活動介入の効果に関する文献検討

○潮 みゆき<sup>1)</sup>, 田中 さとみ<sup>2)</sup>, 山口 優<sup>1)</sup>, 前野 里子<sup>1)</sup>, 酒井 久美子<sup>1)</sup>, 木下 由美子<sup>1)</sup>,  
中尾 久子<sup>1)</sup>, 藤田 君支<sup>1)</sup>

1)九州大学大学院 医学研究院, 2)九州大学大学院 医学系学府

**P-237** 嚥下障害患者家族の栄養療法選択に対する「迷い confusion」の特徴

○大石 朋子<sup>1)2)</sup>, 川口 孝泰<sup>2)</sup>

1)筑波大学大学院人間総合科学研究科 看護科学専攻, 2)東京情報大学 看護学部 看護学科

13:10~14:00

示説6 32群

ポスター会場(1001-1003)

[ 終末期ケア・緩和ケア ]

**P-238** 看護師の情報共有の臨床的意義に関する予備的研究

—緩和ケア病棟における患者の言語化されない痛みの情報共有プロセスの分析—

○伊藤 恵美子<sup>1)</sup>, 阿部 祝子<sup>2)</sup>, 片山 由加里<sup>3)</sup>

1)兵庫県立大学大学院 応用情報科学研究科 応用情報科学専攻, 2)東京医科大学医学部看護学科,  
3)同志社女子大学看護学部

**P-239** 壮年期にある婦人科がん・乳がんの終末期に関わる看護師の看護観とその背景

○丸矢 莉穂, 林 愛里

旭川医科大学病院

**P-240** 終末期における看取りのパンフレットに関する研究動向と課題

○角谷 あゆみ<sup>1)</sup>, 宮良 淳子<sup>1)</sup>, 柴 裕子<sup>2)</sup>

1)中京学院大学 看護学部, 2)総合病院中津川市民病院

**P-241** 小規模多機能型居宅介護における終末期ケアの実態調査

—疾病およびケア内容の実態—

○吉田 恭子

福岡県立大学

**P-242** 文献からみた日本における緩和ケアリンクナース教育の実態

○新野 美紀, 布施 淳子

山形大学大学院医学系研究科

**P-243** 病院で働く看護職の尊厳死に対する認識の実態

○樋田 小百合

中部学院大学 看護リハビリテーション学部

**P-244** 在宅療養におけるアドバンスケアプランニングに関する研究動向

○稲又 泰代<sup>1)</sup>, 富田 美和子<sup>1)</sup>, 古家 伊津香<sup>1)</sup>, 石橋 曜子<sup>2)</sup>, 岩永 和代<sup>2)</sup>, 浦 綾子<sup>2)</sup>,  
宮林 郁子<sup>2)</sup>

1)福岡大学病院, 2)福岡大学大学院



[ がん看護(1) ]

**P-245** 通院中の成人患者のがん疼痛セルフマネジメントを促進する看護介入プログラムの適切性と臨床適用可能性の評価

○山中 政子<sup>1)</sup>, 鈴木 久美<sup>2)</sup>

1)天理医療大学 医療学部 看護学科, 2)大阪医科大学 看護学部

**P-246** 外来化学療法中のがん患者の低栄養状態を早期発見する指標の検討—血清アルブミン値とトランスサイレチン値を用いて—

○原田 清美, 關戸 啓子

京都府立医科大学 医学部 看護学科

**P-247** 痛みのあるがん患者の手浴による主観的評価

○佐藤 未希<sup>1)2)</sup>, 近藤 由香<sup>2)</sup>, 久保 仁美<sup>2)</sup>, 樋口 祥子<sup>1)</sup>, 石下 綾乃<sup>1)</sup>

1)群馬大学医学部附属病院, 2)群馬大学大学院保健学研究科

**P-248** がん克服者1事例の生きる力とその動的過程

○坊垣 友美<sup>1)</sup>, 原田 雅義<sup>2)</sup>

1)姫路獨協大学, 2)東京純心大学 看護学部

**P-249** DHSMS 尺度を用いた胃切除後がん患者の食生活における自己管理スキルの特徴

○小笠 美春

同志社女子大学 看護学部

**P-250** 乳がん手術を受けた患者への多職種による退院支援

○仲田 みぎわ<sup>1)</sup>, 城丸 瑞恵<sup>1)</sup>, 水谷 郷美<sup>2)</sup>, いとう たけひこ<sup>3)</sup>

1)札幌医科大学 保健医療学部 看護学科, 2)神奈川工科大学 看護学部,  
3)和光大学 現代人間学部 心理教育学科

**P-251** 外来がん看護面談における「診断告知後」と「治療開始以降」の時期による面談話題の比較

○光行 多佳子<sup>1)</sup>, 安藤 詳子<sup>2)</sup>, 杉村 鮎美<sup>3)</sup>, 杉田 豊子<sup>2)</sup>, 牧 茂義<sup>4)</sup>

1)名古屋大学大学院 医学系研究科 博士後期課程, 2)名古屋大学大学院 医学系研究科 看護学専攻,  
3)名古屋市立大学病院, 4)椋山女学園大学看護学部

**P-252** 終末期がん患者の苦痛が増強している場面で中堅看護師が大切にしている価値観

○角田 幸恵<sup>1)</sup>, 吉田 久美子<sup>2)</sup>

1)医療法人 社団日高会 日高病院, 2)高崎健康福祉大学大学院

[ がん看護(2) ]

**P-253** 化学療法を受ける肺がん患者のHHI(Herth Hope Index)点数の高低による心理的支えの特徴

○太田 浩子<sup>1)</sup>, 小野 美穂<sup>2)</sup>, 上田 伊佐子<sup>3)</sup>

1)川崎医療福祉大学 保健看護学科, 2)岡山大学大学院保健学研究科看護学分野,  
3)徳島文理大学大学院看護学研究科

- P-254** 働きながら自宅で育児をしながら家族を看取った女性の体験  
 ○近藤 愛<sup>1)</sup>, 迎 みなみ<sup>1)</sup>, 中道 ひかり<sup>1)</sup>, 永田 明<sup>2)</sup>  
 1)長崎大学病院, 2)長崎大学生命医科学域保健学系
- P-255** 乳がん検診受診の有無とがんに対するイメージの違い  
 ○藤岡 敦子<sup>1)</sup>, 番所 道代<sup>1)</sup>, 今堀 智恵子<sup>2)</sup>, 福田 里砂<sup>2)</sup>, 小倉 春香<sup>1)</sup>, 安川 千晶<sup>1)</sup>, 徳田 葉子<sup>2)</sup>, 盛永 美保<sup>1)</sup>  
 1)京都光華女子大学 健康科学部 看護学科, 2)京都看護大学
- P-256** 手術を受ける大腸がん患者の医療者から受けた説明に対する反応  
 ○伊藤 奈美<sup>1)</sup>, 若崎 淳子<sup>2)</sup>  
 1)島根県立大学 看護栄養学部 看護学科, 2)島根大学 医学部 看護学科
- P-257** 55歳以上で骨髄非破壊的移植を受けた A 氏の退院後の生活の現状  
 ○今井 理香<sup>1)</sup>, 赤澤 千春<sup>2)</sup>  
 1)明治国際医療大学 看護学部, 2)大阪医科大学 看護学部
- P-258** 女性がんサバイバーの夫との性的関係性の認知的評価とそのコーピング  
 ○上田 伊佐子<sup>1)</sup>, 太田 浩子<sup>2)</sup>, 小野 美穂<sup>3)</sup>  
 1)徳島文理大学 大学院 看護学研究科, 2)川崎医療福祉大学 保健看護学部 保健看護学科, 3)岡山大学大学院 保健学研究科
- P-259** 分子標的薬治療に伴う皮膚症状を生じた肺がん患者の体験  
 ○片穂野 邦子, 吉田 恵理子  
 長崎県立大学シーボルト校 看護栄養学部看護学科
- P-260** 末梢神経障害を伴うがん患者に対するチーム医療における多職種の認識と行動  
 ○石原 千晶<sup>1)</sup>, 石田 和子<sup>1)</sup>, 細川 舞<sup>2)</sup>, 京田 亜由美<sup>3)</sup>, 望月 留加<sup>4)</sup>, 藤本 桂子<sup>5)</sup>, 神田 清子<sup>3)</sup>  
 1)公立大学法人 新潟県立看護大学 看護学部, 2)公立学校法人 岩手県立大学 看護学部, 3)群馬大学大学院 保健学研究科, 4)東京慈恵会医科大学 医学部 看護学科, 5)高崎健康福祉大学 保健医療学部 看護学科

13:10~14:00 示説6 35群

ポスター会場(1001-1003)

[ がん看護(3)・感染看護 ]

- P-261** 化学療法継続中の進行性肝胆膵がん患者のコーピング態度及び健康関連 QOL の推移  
 ○森下 純子<sup>1)</sup>, 中島 恵美子<sup>2)</sup>, 荒川 祐貴<sup>3)</sup>  
 1)国立看護大学校, 2)杏林大学大学院 保健学研究科, 3)国立看護大学校 研究課程部
- P-262** 抗がん剤漏出時における皮膚傷害に対するステロイド剤局所作用の検討 第2報  
 ○及川 正広<sup>1)</sup>, 高橋 有里<sup>2)</sup>  
 1)東北福祉大学 健康科学部 保健看護学科, 2)岩手県立大学 看護学部
- P-263** 乳がん検診啓発講座における講義・乳房モデルを用いた自己検診法・ビジュアル・ナラティブ教材を活用したアプローチ  
 ○吉田 恵理子, 永峯 卓哉, 片穂野 邦子  
 長崎県立大学 看護栄養学部 看護学科

- P-264** 高齢者施設における感染対策の質向上を目指して(Ⅰ)  
 —A 県内の感染対策に関する現状と課題—  
 ○邊木園 幸, 武田 千穂, 栗原 保子, 勝野 絵梨奈  
 宮崎県立看護大学
- P-265** 医療系・非医療系大学生における結核への関心や印象に関する実態調査  
 ○長田 健太<sup>1)</sup>, 大島 愛華<sup>2)</sup>, 井川 幸子<sup>1)</sup>, 黒田 裕美<sup>3)</sup>  
 1)長崎大学病院 看護部, 2)長崎大学 医学部 保健学科, 3)長崎大学 生命医科学域(保健学系)
- P-266** 高齢患者と家族に対する感染管理における困難理由  
 —感染管理認定看護師(CNIC)への郵送調査から—  
 ○寫 ひかり<sup>1)</sup>, 徳重 あつ子<sup>2)</sup>, 横島 啓子<sup>2)</sup>  
 1)元武庫川女子大学大学院 看護学研究科, 2)武庫川女子大学大学院 看護学研究科
- P-267** 個室隔離されている多剤耐性菌患者への心理的ケアを重視した教育プログラムの開発  
 ○齋藤 道子  
 日本医療大学 保健医療学部
- P-268** 梅酢フェノール化合物によるうがいを用いたインフルエンザおよび  
 普通感冒への予防効果について  
 ○池田 敬子  
 和歌山県立医科大学保健看護学部

14:10~15:00

示説7 36群

ポスター会場(1001-1003)

[ 健康増進・予防看護 ]

- P-269** 成人健康男性を対象とした森林浴による生理的・心理的反応の変化  
 ○深田 美香, 奥田 玲子, 藤原 由記子  
 鳥取大学 医学部
- P-270** 日帰りヘルスツーリズム前後の自律神経機能変化  
 ○藤田 小矢香, 小田 美紀子, 林 健司  
 島根県立大学看護栄養学部
- P-271** 女子大学生・大学院生の飲酒行動とフラッシング反応との関連  
 ○土路生 明美<sup>1)</sup>, 祖父江 育子<sup>2)</sup>, 池内 和代<sup>3)</sup>, 舟越 和代<sup>4)</sup>  
 1)県立広島大学 保健福祉学部 看護学科, 2)広島大学大学院医歯薬保健学研究科 看護開発科学講座,  
 3)高知大学 医学部 看護学科, 4)香川県立保健医療大学 保健医療学部 看護学科
- P-272** A 法人で働く教職員の健康習慣の認識と実施との関連  
 ○三上 ふみ子, 中川 孝子  
 青森中央学院大学 看護学部看護学科
- P-273** 睡眠と食事のタイミングによる血糖変動への影響  
 —20代女性を対象に—  
 ○山口 曜子<sup>1)</sup>, 西村 舞琴<sup>2)</sup>, 徳永 基与子<sup>2)</sup>, 任 和子<sup>3)</sup>, 若村 智子<sup>3)</sup>  
 1)大阪市立大学 大学院看護学研究科, 2)京都光華女子大学 健康科学部,  
 3)京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻

**P-274** 育児休業中の母親における生活習慣の実態

○小林 寛子<sup>1)</sup>, 恩幣 宏美<sup>2)</sup>, 佐名木 勇<sup>2)</sup>

1) 関西医科大学 看護学部, 2) 群馬大学大学院 保健学研究科

**P-275** 成人期を対象としたメンタルヘルス対策におけるヘルスツーリズムの効果

○林 健司, 小田 美紀子, 藤田 小矢香

島根県立大学 看護栄養学部

14:10~15:00 示説7 37群

ポスター会場(1001-1003)

[ 公衆衛生看護・地域看護 ]

**P-276** 公衆衛生看護学の教育に関する研究の動向と課題

○仲下 祐美子<sup>1)</sup>, 河野 益美<sup>2)</sup>

1) 大阪医科大学 看護学部, 2) 滋賀県立大学 人間看護学部

**P-277** 保健活動到達状況チェックリストを用いた中堅期・管理期保健師の実践能力の現状

○森鍵 祐子, 赤間 由美, 小林 淳子

山形大学大学院 医学系研究科 看護学専攻

**P-278** 保育士のノロウイルス対策の実態と課題

○多喜代 健吾, 北宮 千秋

弘前大学大学院 保健学研究科

**P-279** 介護保険施設に勤務する医療・介護職が実践しているがん終末期入居者への多職種連携

○古川 智恵

岐阜聖徳学園大学 看護学部

**P-280** 地域高齢女性におけるフレイル予防の体験型グループ学習効果

○善生 まり子<sup>1)</sup>, 森鍵 祐子<sup>2)</sup>

1) 埼玉県立大学 保健医療福祉学部 看護学科, 2) 山形大学大学院 医学系研究科 看護学専攻

**P-281** 地域包括支援センター職員における地域包括ケアシステムの構成要素「本人と家族の選択と心構え」についての取り組みの現状

○藤田 美貴

帝京大学 福岡医療技術学部 看護学科

**P-282** 県内中山間地区における在宅高齢者の食品購入状況の実態

○伊井 みず穂<sup>1)</sup>, 茂野 敬<sup>1)</sup>, 寺西 敬子<sup>2)</sup>, 安田 智美<sup>1)</sup>

1) 富山大学 医学部 看護学科, 2) 金沢医科大学 看護学部

**P-283** 地域包括支援センターにおける住民の健康ニーズの把握と情報共有について

○葛西 好美, 豊増 佳子, 大石 朋子, 吉岡 洋治, 川口 孝泰

東京情報大学 看護学部

[ 在宅看護(1) ]

**P-284** 訪問看護における在宅高齢者への続発性リンパ浮腫ケアの困難と課題

○森本 喜代美<sup>1)</sup>, 赤澤 千春<sup>2)</sup>, 寺口 佐與子<sup>2)</sup>

1) 聖泉大学 看護学部, 2) 大阪医科大学 看護学部

**P-285** 訪問看護ステーション管理者の臨床倫理コンサルタント役割ストレス (Consultant Role related Stress : CS) 尺度の妥当性の検討

○實金 栄<sup>1)</sup>, 井上 かおり<sup>1)2)</sup>, 小薮 智子<sup>3)4)</sup>, 上野 瑞子<sup>4)</sup>, 竹田 恵子<sup>4)</sup>, 山口 三重子<sup>5)</sup>

1) 岡山県立大学 保健福祉学部, 2) 島根大学大学院 医学系研究科, 3) 岡山県立大学大学院 保健福祉学研究科, 4) 川崎医療福祉大学 医療福祉学部, 5) 姫路大学 看護学部

**P-286** 訪問看護に従事する看護師が語ったやりがい

○梅村 まり子<sup>1)</sup>, 三吉 友美子<sup>2)</sup>, 北村 真弓<sup>2)</sup>, 清水 三紀子<sup>2)</sup>

1) 藤田医科大学大学院 保健学研究科, 2) 藤田医科大学

**P-287** 在宅で最期を迎える療養者の望みに寄りそう支援の実際

○前田 節子<sup>1)</sup>, 山本 敬子<sup>2)</sup>, 又吉 忍<sup>1)</sup>

1) 椋山女学園大学 看護学部 看護学科, 2) 沖縄県立看護大学

**P-288** 行動・心理症状(BPSD)を有する認知症高齢者を対象とした訪問看護実践に関する研究

○古野 貴臣<sup>1)</sup>, 藤野 成美<sup>1)</sup>, 藤本 裕二<sup>1)</sup>, 白井 ひろ子<sup>2)</sup>, 岩本 祐一<sup>3)</sup>, 鎌田 ゆき<sup>4)</sup>

1) 佐賀大学 医学部 看護学科, 2) 福岡女学院看護大学 看護学部 看護学科, 3) 大分大学 医学部 看護学科, 4) 佐賀大学大学院医学系研究科

**P-289** 訪問看護師による在宅でのアドバンス・ケア・プランニングへの取り組みの実態調査

○中木 里実

山陽学園大学 看護学部

**P-290** 医療と看護と介護の連携に活かされるホームヘルパーの観察項目の研究

○和田 恵美子<sup>1)</sup>, 藤原 奈佳子<sup>2)</sup>, 廣田 美喜子<sup>3)</sup>

1) 藍野大学 医療保健学部 看護学科, 2) 人間環境大学 看護学部看護学科・大学院看護学研究科, 3) 大阪物療大学 保健医療学部

**P-291** 多系統萎縮症患者の QOL 測定に用いられている評価指標の特徴

○押領司 民<sup>1)</sup>, 浅川 和美<sup>2)</sup>

1) 山梨勤労者医療協会 共立高等看護学院, 2) 山梨大学

[ 在宅看護(2) ]

**P-292** 在宅死の割合が高い地域の在宅死に影響を与えている要因

○末田 千恵

神奈川県立保健福祉大学

**P-293** 在宅で誤嚥による生命の危機的状況を経験した被介護者に対する家族の食事介助の構造

○野崎 希元, 伊波 弘幸

公立大学法人 名城大学 人間健康学部 看護学科

- P-294** 在宅看護論実習において看護大学生が利用者を生活者と捉えることのできた  
学びの体験  
○寺本 由美子, 堀井 直子, 小塩 泰代, 大谷 かがり  
中部大学 生命健康科学部 保健看護学科
- P-295** 多職種連携における訪問看護師の認識と行動  
○丸山 幸恵<sup>1)2)</sup>, 叶谷 由佳<sup>1)</sup>  
1)横浜市立大学 医学部看護学科, 2)元千葉科学大学 看護学部看護学科
- P-296** 終末期がん療養者および家族の最期の療養の場決定を支援する訪問看護師の役割意識  
○矢口 和美<sup>1)</sup>, 普照 早苗<sup>2)</sup>  
1)一般財団法人 こまつ看護学校, 2)福井県立大学看護福祉学部
- P-297** 在宅看護論実習で看護大学生が在宅ケアチームにおける看護師の役割について  
学んだ体験  
○小塩 泰代, 大谷 かがり, 寺本 由美子, 堀井 直子  
中部大学 生命健康科学部 保健看護学科
- P-298** 認知症患者の介護家族支援におけるコミュニケーションに関する研究の動向と課題  
○渋谷 えり子  
埼玉県立大学 保健医療福祉学部看護学科
- P-299** 訪問看護師の判断の概念分析  
○村田 優子, 岩脇 陽子  
京都府立医科大学大学院保健看護学研究科

14:10~15:00

## 示説7 40群

ポスター会場(1001-1003)

### [ 在宅看護(3) ]

- P-300** 地域で生活する統合失調症者のリカバリーレベルに影響する要因の検討  
—心理的特性に焦点を当てて—  
○藤本 裕二  
佐賀大学医学部 看護学科
- P-301** 多職種チームにおける精神障がい者アウトリーチ実践自己評価尺度の開発(第1報)  
○鎌田 ゆき<sup>1)</sup>, 藤野 成美<sup>2)</sup>, 古野 貴臣<sup>2)</sup>, 藤本 裕二<sup>2)</sup>  
1)佐賀大学大学院 医学系研究科 修士課程, 2)佐賀大学 医学部 看護学科
- P-302** 訪問看護ステーションの管理者のモチベーションの状況  
○齊藤 敦子  
了徳寺大学 健康科学部 看護学科
- P-303** 在宅におけるグリーフケアに関する研究の動向と課題  
○溝部 由恵<sup>1)</sup>, 真継 和子<sup>2)</sup>  
1)大阪医科大学大学院 博士前期課程, 2)大阪医科大学看護学部
- P-304** 自宅で暮らす筋痛性脳脊髄炎患者が捉えた日常生活の様相  
○松下 由美子  
甲南女子大学 看護リハビリテーション学部 看護学科

一般社団法人 日本看護研究学会 第45回学術集会

# 講演要旨





# 会長講演

## 研究成果をためる，つかう，ひろげる —社会に評価される看護力—

泊 祐子

大阪医科大学看護学部 教授

座長：前田 ひとみ（熊本大学大学院生命科学研究部 教授）

8月20日（火） 9：25～10：10

第1会場（大ホール）

## 研究成果をためる，つかう，ひろげる —社会に評価される看護力—

泊 祐子

大阪医科大学看護学部 教授

本学会は、教育学部特別教科（看護）教員養成課程をもつ4つの国立大学の教員らによる看護学教育の検討目的で始まった勉強会に端を発し1975年に第1回四大学看護学研究会が徳島大学で開催された日本初の看護学会である。

当初の10年間の学術集会の内容をみると、“大学における看護学教育”を中心に丁寧な議論がされていた。看護学の中での基礎医学の位置づけの検討や、看護研究のあり方の討論、また、看護学を Human Care を目的とする応用科学と捉えた上で、看護現象の認識や法則性を確認する方法としての実験法の検討がなされていた。この時代に、看護研究に多様な研究方法を見出そうとする気概が感じられた。それは、大学における看護学教育にとって研究能力がいかに重要であるかに主眼が置かれていたと推察される。

第11回目（1985）の伊藤暁子会長の元では、シンポジウム“看護学における研究方法の開発一人を対象とする研究の可能性—”が行われ、現象学的方法やパラダイムケースから行う帰納法が示されていた。この時期にすでに質的研究法が看護研究の1つの方法となり得ると捉えられていることに驚かされた。

第37回（2002）の黒田裕子会長は、研究成果を看護実践のエビデンスとして利用し、看護の対象から有効な評価を得ること（EBN）が必要との考えから、“エビデンスに基づいた看護実践を！”を学術集会のテーマにしていた。

今日では、EBNの考え方は浸透してきたので、本学術集会では、EBNをさらに発展させ、『研究成果をためる，つかう，ひろげる —社会に評価される看護力—』とした。これまでに優れた看護実践から数多の研究成果が生み出されている。その研究成果を積み重ねること（蓄積）、多くの看護職が使うこと（活用）で精練され、より優れた方法へと進化し社会に還元されること（浸透）により正当な評価が得られ、看護実践の継続性や看護学の発展につながると考えた。

日本での研究成果の評価や介入研究は、専門看護師の活躍により盛んになってきた。看護学教育の大学化、大学院での専門看護師の養成はすでに20数年経っている。私も大学院教育に携わり20年が過ぎ、その経験を踏まえ、会長講演では、研究者として大事にしていることを現在取り組んでいる看護教育実践の紹介を通し、これからの大学教育が担うべき役割に言及できればと考えている。

1. 実習教育における看護実践と知識の統合による「わかるということ」と思考をつなげる教育
2. 大学院生等実践者との討議により看護現象の描き方、概念の抽出、実践知から形式知への言語化

最後に、本学術集会が皆様のアカデミックな議論の場となり、新たな研究や教育の方向性が見定められる一助となることを期待したい。

一般社団法人 日本看護研究学会 第45回学術集会

# 一般演題

## (口演)

8月20日(火)

### O-001 新人看護師へのインタビューから 見たベッドメイキング教育の課題

○米島 望

和歌山県立医科大学 保健看護学部

【目的】本研究では、新人看護師のベッドメイキングに対する困難感を明らかにし、ベッドメイキング教育における課題を検討することを目的とする。

【方法】臨床経験2年目の看護師12名を対象に、就職後の1年間のベッドメイキングの経験について、1グループ3名のフォーカスグループインタビューを実施した。音声記録から逐語録を作成し“ベッドメイキングにおいて困ったこと”に着目して、Steps for Coding and Theorizationを用いて構成概念を生成した。意味内容の類似性に沿って構成概念を分類しカテゴリーを生成した。カテゴリー間の相互関係を考えて統合することでコアカテゴリーを生成した上で、ベッドメイキング教育の課題について検討した。本研究は研究者所属大学の倫理審査委員会の承認を得て実施した(承認番号:2273)。

【結果】分析の結果、“ベッドメイキングにおいて困ったこと”として12のカテゴリー、3つのコアカテゴリーを生成した。コアカテゴリーを【 】, カテゴリーを〈 〉で示す。【状況に即した対応力】は〈患者負担の軽減〉〈リスクマネジメント力〉〈技術の同時性〉〈臨機応変さ〉〈予測力の欠如〉〈身体の自衛〉の6つのカテゴリーから生成された。【未熟さととの対峙】は〈初めての経験に対する戸惑い〉〈技術力不足による心理的動揺〉〈煩わしさ〉の3つのカテゴリーから生成された。【乖離のある支援体制】は〈できて当然感〉〈学生時代の教育の限界〉〈限られる機会〉の3つのカテゴリーから生成された。

【考察】ベッドメイキングは他技術と比較して習得は容易であるが新人看護師は【状況に即した対応力】が求められ【未熟さととの対峙】をしなければならないこと、新人看護師自身の能力と【乖離のある支援体制】であることに対し困難感を抱いていることが分かった。ベッドメイキング教育の課題として臨床状況に即した教育を継続して行くと共に、自分自身の未熟さと対峙して問題解決していけるよう、学生時代から経験できる機会を増やし支援していく必要がある。臨床看護師と連携して看護学生と新人看護師双方に対する支援体制を検討していくと共に療養環境調整の意味を考えて行動できるような人材育成を行っていく必要性が示唆された。

### O-002 看護学生の年齢差による コミュニケーション技術習得の 自己評価

○原田 浩二

国際医療福祉大学 小田原保健医療学部 看護学科

【目的】臨地実習ではコミュニケーション技術の習得を目的としているが、高卒後の学生、大卒後に会社勤めをした学生、子育て中の学生など社会経験の積み重ねにより技術習得の自己評価の差が推測され、今回技術習得の自己評価を年齢別に比較した。

【方法】臨地実習履修学生を対象に最終学年の全ての実習終了後にコミュニケーション技術評価スケール(2004, 上野)を用いて自己記入式で調査。質問紙は1. 基本技術13項目, 2. 非言語的技術3項目, 3. 自己成長についての理解4項目, 4. クライアントの感情の明確化3項目, 5. 人間観の理解2項目, 6. その他5項目の6カテゴリー30項目から構成され、非常にできる5点, できる4点, どちらでもない3点, できない2点, 全くできない1点の5段階で調査。分析は25歳未満, 26~30歳, 31歳以上の3群において一元配置分散分析後、多重比較を実施(有意水準5%)。本研究は所属施設倫理委員会承認後、倫理的配慮として目的, 方法, 無記名, 任意参加, 辞退の自由, 成績に影響はなく個人は特定できないことを説明し書面で同意を得た。

【結果】参加数232人, 有効回答数222人。1. 基本技術の平均値は25歳未満(138人), 26~30歳(19人), 31歳以上(65人)の順に $4.10 \pm 0.35$ ,  $3.97 \pm 0.33$ ,  $3.91 \pm 0.37$ 。同様順で2. 非言語的技術 $4.08 \pm 0.48$ ,  $4.07 \pm 0.47$ ,  $3.88 \pm 0.45$ 。3. 自己成長の理解 $4.10 \pm 0.47$ ,  $4.05 \pm 0.50$ ,  $4.03 \pm 0.45$ 。4. 感情の明確化 $3.63 \pm 0.50$ ,  $3.61 \pm 0.40$ ,  $3.38 \pm 0.50$ 。5. 人間観の理解 $4.13 \pm 0.52$ ,  $4.18 \pm 0.34$ ,  $4.11 \pm 0.50$ 。6. その他 $4.14 \pm 0.40$ ,  $4.17 \pm 0.30$ ,  $4.03 \pm 0.39$ で31歳以上の平均値が低い傾向にあった。一元配置分散分析では1. 基本技術( $w < .01$ ), 2. 非言語的技術( $< .05$ ), 4. 感情の明確化( $< .01$ )で有意差を認め、多重比較では25歳未満と31歳以上の間で1. 基本技術( $< .01$ ), 2. 非言語的技術( $< .05$ ), 4. 感情の明確化( $< .01$ )で有意差を認め、25歳未満と26~30歳の間, 26~30歳と31歳以上の間では有意差はなかった。

【考察】31歳以上で基本的技術, 非言語的技術, 感情の明確化が低く、年齢とともに社会経験が増え、自分の不得意な部分の認識と自己評価を客観的にできる能力が高まった結果と推測された。





## 日本看護研究学会 第45回学術集会

### 事務局

大阪医科大学 看護学部

事務局長：赤澤 千春

〒569-0095 大阪府高槻市八丁西町7番6号

E-mail: jsnr45@osaka-med.ac.jp

### 運営事務局

株式会社インターグループ

〒531-0072 大阪市北区豊崎3-20-1 インターグループビル

TEL: 06-6372-3051 FAX: 06-6376-2362

E-mail: jsnr45-2019@intergroup.co.jp